Panasonic

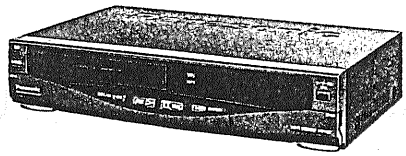
VHS



ビデオカセットレコーダー
Hi-Fi(ステレオ)タイプ

品番 NV-H5

取扱説明書



このたびはパナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書を、よくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

■製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の番号を照合してください。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

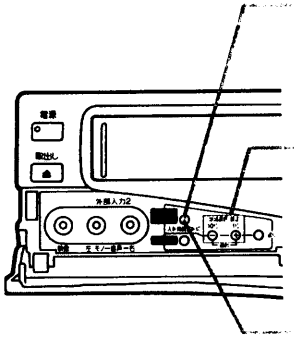
VQT5788

操 作 手 順

地域番号チャンネル設定

●お住まいの都市の地域番号を入力するだけで、地域番号一覧表に記載された放送局が自動的に設定されます。
●地域番号一覧表にない地域の方や、一覧表に載っていないVHF及びUHFの放送局については、「チャンネル設定」で設定してください。

準備：ビデオの電源を「入」にする。



1 地域番号一覧表より、お住まいの都市の地域番号を調べる

⬇

2 設定（チャンネル）ボタンを押す

⬇

3 10位ボタン・1位ボタンを押し、地域番号一覧表で調べた地域番号に合わせる

⬇

4 設定（チャンネル）ボタンを押し、本体表示部の右端の数字が点滅をはじめてから続けて2回押す

●地域番号一覧表に記載されている放送局が自動設定されます。

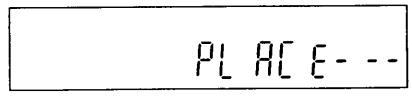
■初期状態に戻すには

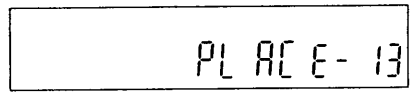
地域番号を「－－」に合わせる

10位ボタンで「0」を選び、
1位ボタンを押して「－－」を出す。

例：東京都（地域番号13）に合わせる。

本体表示部





メモ

●10位ボタンを押すと10位の数字が、1位ボタンを押すと1位の数字が変わります。
●ワンタッチチャンネル設定をすると、すべてのチャンネルポジションが地域番号一覧表のように書き換えられます。
空いているチャンネルポジションは、とばされた状態になります。
山梨県と長野県ではC13～C35のCATVチャンネルが受信できる状態になっています。

操 作 手 順

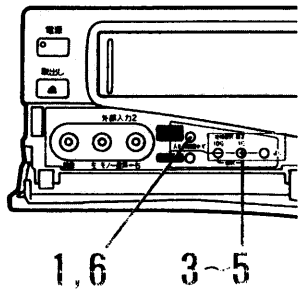
マ ニ ュ ア ル 設 定

地域番号一覧表にない地域の方や、一覧表に載っていないVHF及びUHFの放送局の設定のしかた

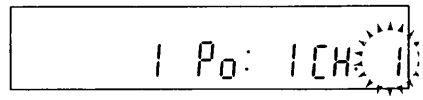
例：チャンネルポジション「2」に、受信チャンネル「48」、表示チャンネル「48」を設定した場合。

準備：ビデオの電源を「入」にする。

本体表示部

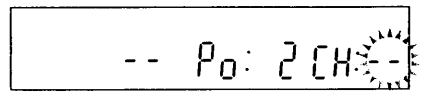


1 設定（チャンネル）ボタンを2回押す



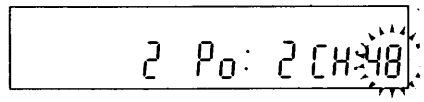
⬇

2 チャンネルボタンを押し、設定したいチャンネルポジションを選ぶ

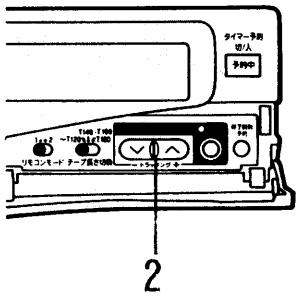


⬇

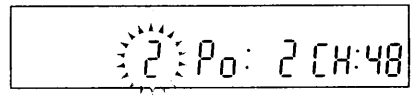
3 10位または1位ボタンを押し、受信チャンネルを合わす



⬇

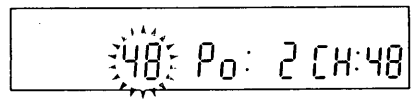


4 送りボタンを押す



⬇

5 10位または1位ボタンを押し、表示チャンネルを合わす

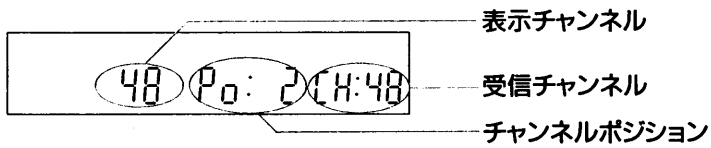


⬇

6 設定（チャンネル）ボタンを2回押す

メモ

10位ボタンを押すと10位の数字が、1位ボタンを押すと1位の数字が変わります。



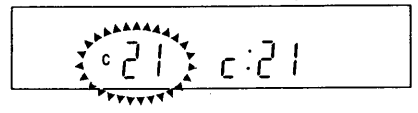
CATVチャンネルの設定

本機でCATV(C13~C35)を受信するには
上記の手順2で受信したいCATVチャンネルを選んだ後、
10位または1位ボタンを押し、
表示チャンネルを出す

●もう一度押すと、チャンネルをとばした状態になります。

例：CATVの21チャンネルを受信状態にした場合。

本体表示部

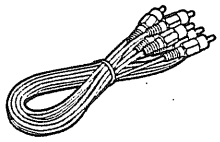


●CATVチャンネルは、表示の変更はできません。

付属品

本機には、以下の付属品があります。
お確かめください。

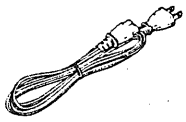
■映像・音声コード



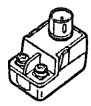
■75Ω同軸ケーブル



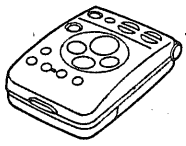
■電源コード



■アンテナプラグ



■ワイヤレスリモコン



単4形乾電池2本付
チャンネル一覧表シール付

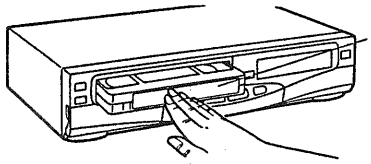
ビデオヘッドの汚れについて

ビデオヘッドが汚れてくると、映像がきれいに録画・再生されなくなってきます。(下記の状態)

正常な映像　汚れの初期状態　汚れの末期状態



このようなときは、クリーニングカセット（NV−TCLP、別売）をご使用になって、ビデオヘッドをクリーニングしてください。
ヘッドのクリーニングのしかたは、クリーニングカセットを、約15秒間再生するだけです。



クリーニングカセット
NV−TCLP(別売)

テープの傷や汚れ、温度や湿度の高い場所での使用、空気中のほこりなどが、ビデオヘッド汚れの主な原因です。



特に、ジュース等をこぼしたりして汚れたテープや傷みのひどいテープは、ヘッドの汚れだけでなく故障の原因となりますのでご使用にならないでください。

もくじ

目的別ページ早見表……4

各部の名前……6
●前面部……6
●後面部……6
●リモコン（閉じたとき)……7
●リモコン（開いたとき)……7

再生・録画

カセットの出し入れ……8
●カセットの入れかた……8
●カセットの出しかた……8
●カセットについて……8

早送り/巻戻し……9
●早送り……9
●巻戻し……9
●ハイパーチェック……9

再生……10
●再生……10
●すぐ見たいとき……10
●S-VHSのテープを見るには……10
●いろいろな再生……11
●早送り再生……11
●巻戻し再生……11
●静止画再生……12
●スロー再生……12
●頭出しをするには……13
●CMをとばして見るには……14
●音声を選ぶには……15
●コンパクトカセットを見るには……15
●テープの残量を知るには……16
●画面のノイズを消すには……17
●揺れを止めるには……17

録画……18
●録画……18
●すぐ録画したいとき……18
●録画時間……18
●録画の一時停止……19
●裏番組録画……19
●BS録画……20
●外部入力録画……21
●終了時刻設定録画(再生)……21

タイマー予約録画

タイマー予約録画……22

- ●タイマー予約……22
  - ●タイマー予約のしかた……22
  - ●予約日について……23
  - ●チャンネルについて……23
  - ●終了時刻予約……23
- ●タイマー予約の解除……24
- ●タイマー予約の確認……24
- ●タイマー予約の取り消し……24
- ●ジャストレック……25
- ●タイマー予約録画を途中でやめるには……25

編集

編集……26

- ●ビデオムービーカメラとの接続……26
- ●他のビデオとの接続……26
- ●編集（ダビング）方法……27

設置

接続……30

- ●アンテナ・テレビとの接続……30
- ●接続後の確認……32
- ●映像・音声コードを接続しない場合の確認……33
- ●アンテナ線の加工……34
  - ●同軸ケーブルの芯線の出しかた……34
  - ●平行フィーダー線の芯線の出しかた……34
  - ●同軸ケーブルとアンテナプラグとのつなぎかた……35
  - ●平行フィーダー線とアンテナプラグとのつなぎかた……35
- ●BSチューナー内蔵テレビとの接続……36

受信チャンネルの設定……37

- ●ワンタッチチャンネル設定……37
- ●チャンネル一覧表シール……37
- ●地域番号一覧表……38
- ●チャンネル設定……39
  - ●V/Uチャンネルの設定……39
  - ●CATVチャンネルの設定……39
- ●微調整をするには……40
- ●チャンネルをとばすには……40

リモコンの準備……41

- ●乾電池の入れかた……41
- ●ふたの開け閉め……41
- ●リモコンの扱いかた……41
- ●リモコンモード設定……42
- ●テレビメーカー設定……42

時計の合わせかた……43

- ●自動時刻合わせ……43
- ●時計合わせ……43

その他

使用上のご注意……44

困ったとき!?……46

Q & A……49

アフターサービス……50

- ●アフターサービスについて……50
- ●故障や異常のとき……50

定格……51

目的別　ページ早見表

見る



●早送り中の映像を見るには
……ハイパーチェック（9ページ）

●レンタルビデオを見るには
……すぐ見たいとき（10ページ）

●S-VHSテープを見るには
……S-VHSのテープを見るには（10ページ）

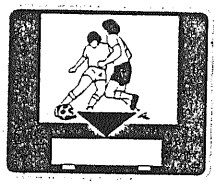
●録画した番組を最初から見るには
……頭出しをするには（13ページ）

●CMのたびに早送りをするのが面倒なときは
……CMをとばして見るには（14ページ）

●二カ国語放送の番組の、英語だけを聞くには
……音声を選ぶには（15ページ）

●ビデオムービーカメラで撮影したカセットを見るには
…コンパクトカセットを見るには（15ページ）

録る

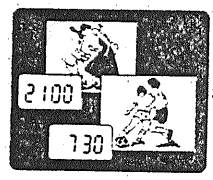


●あとどれくらいテープが残っているかを知るには
……テープの残量を知るには（16ページ）

●今見ている番組を録画するには
……すぐ録画したいとき（18ページ）

●ビデオムービーカメラからダビングするには
……編集（26ページ）

予約



●日付、時刻などを指定して予約するには
……タイマー予約（22ページ）

●朝の連続テレビ小説を毎日録画するには
……予約日について（23ページ）

●毎週ある語学講座を録画するには
……予約日について（23ページ）

●予約録画のはじまるまで別のテープを見たい
……タイマー予約の解除（24ページ）

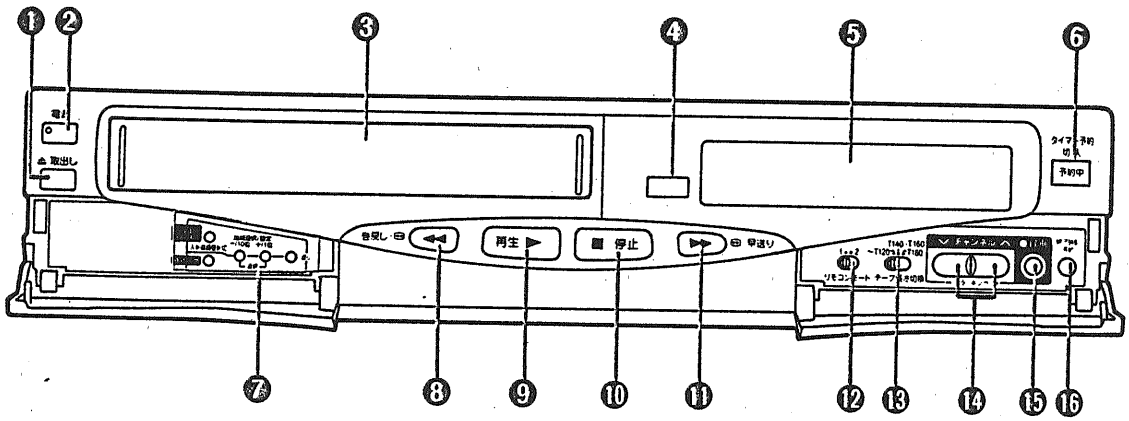
●予約内容を確認するには
……タイマー予約の確認（24ページ）

●予約内容を取り消すには
……タイマー予約の取り消し（24ページ）

●予約録画がはじまったあとで、途中でやめるには
……タイマー予約録画を
途中でやめるには（25ページ）

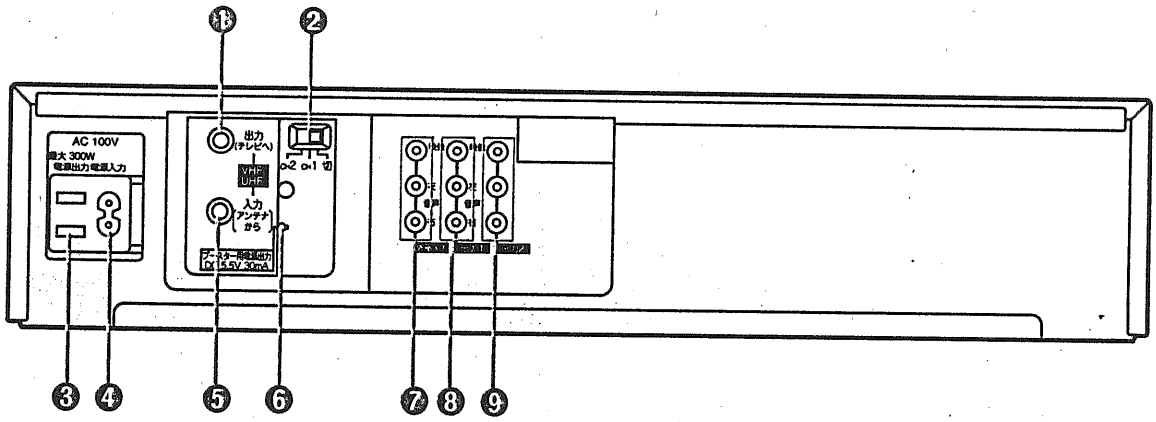
各部の名前

前面部

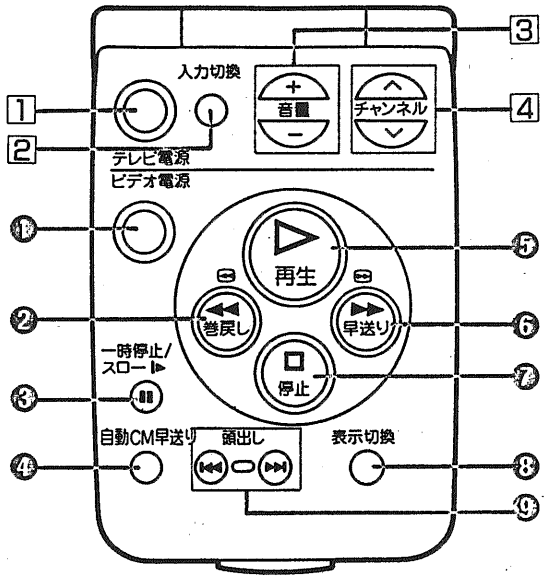


❶ 取出し（8ページ）
❷ 電源
❸ カセットそう入口（8ページ）
❹ リモコン受信部（41ページ）
❺ 本体表示部
❻ タイマー予約切/入(予約中ランプ)（24ページ）
❼ 受信チャンネル設定部（37ページ）、時計合わせ部（43ページ）
❽ 巻戻し（9、11ページ）
❾ 再生（10ページ）
❿ 停止（10ページ）
⓫ 早送り（9、11ページ）
⓬ リモコンモードスイッチ（42ページ）
⓭ テープ長さ切換スイッチ（16、25ページ）
⓮ チャンネル(トラッキング/垂直同期調整)（17、18ページ）
⓯ 録画（18ページ）
⓰ 終了時刻予約（21ページ）

後面部



❶ 出力（テレビへ）端子（30ページ）
❷ アンテナ切換スイッチ(RFスイッチ)（32、33ページ）
❸ 電源コンセント
❹ 電源ソケット（31ページ）
❺ 入力（アンテナから）端子（30ページ）
❻ ブースター用電源出力端子（32、33ページ）
❼ 外部入力端子（20、21、36ページ）
❽ 出力1端子（30ページ）
❾ 出力2端子



テレビ操作部

1 テレビ電源
テレビの電源を入／切にするときに押します。

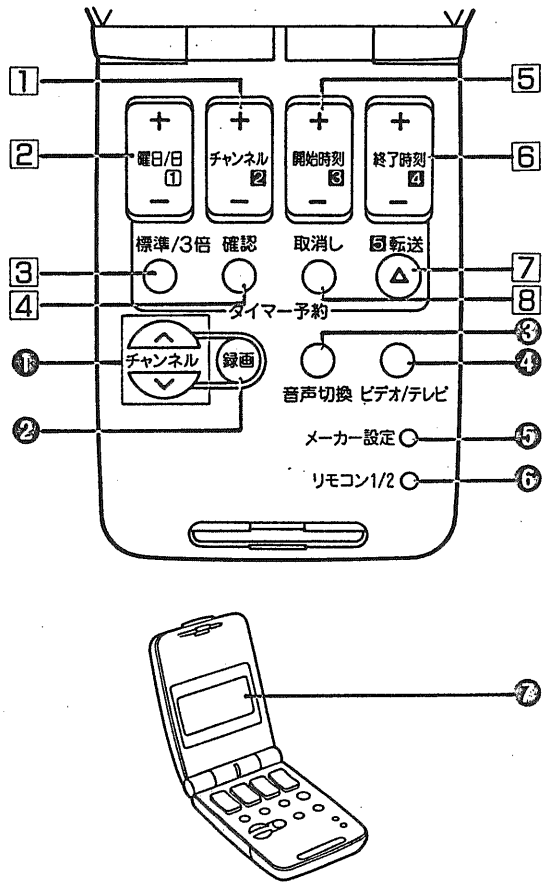
2 入力切換
テレビの入力を切り換えるときに押します。

3 音量
テレビの音量を変えるときに押します。

4 チャンネル
テレビのチャンネルを変えるときに押します。

ビデオ操作部

⓫ ビデオ電源
❷ 巻戻し（9、11ページ）
❸ 一時停止／スロー（12、19ページ）
❹ 自動CM早送り（14ページ）
❺ 再生（10ページ）
❻ 早送り（9、11ページ）
❼ 停止（10ページ）
❽ 表示切換（16ページ）
❾ 頭出し（13ページ）



タイマー予約操作部

1 チャンネル（22、23ページ）
2 曜日／日（22、23ページ）
3 標準／3倍（18、22、25ページ）
4 確認（24ページ）
5 開始時刻（22ページ）
6 終了時刻（22、23ページ）
7 転送（22ページ）
8 取消し（24ページ）

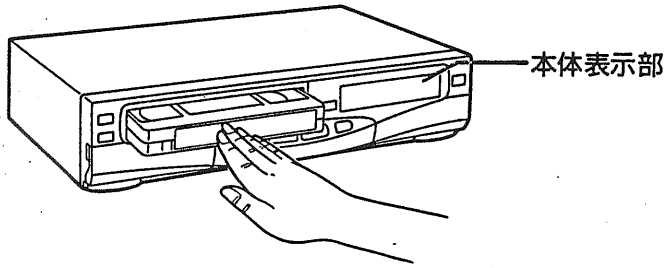
ビデオ操作部

⓫ チャンネル（18ページ）
❷ 録画（18ページ）
❸ 音声切換（15ページ）
❹ ビデオ／テレビ（33ページ）
❺ メーカー設定（42ページ）
❻ リモコン1/2（42ページ）
❼ リモコン表示部

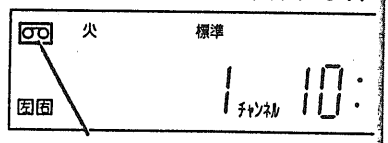
カセットの出し入れ

カセットの入れかた

カセットの中央部をゆっくり押し込む



本体表示部



カセット表示

カセットを入れると自動的に電源が「入」になります。

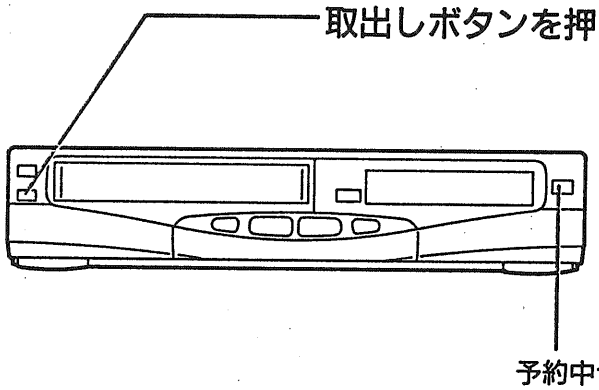
●電源が「入」のときは、本体表示部の表示は明るくなり、「切」のときは暗くなります。

メモ

●“つめ”が折れているカセットの場合は自動的に再生が始まります。

●カウンター表示は「0：00．00」になります。

カセットの出しかた



ご注意

次のようなときは、取り出しできません。

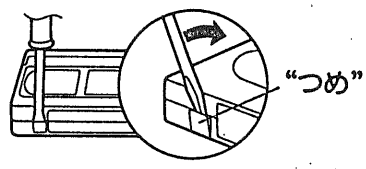
録画中、および予約中ランプ点灯中。

カセットについて

■録画済みのテープを誤って消さないために

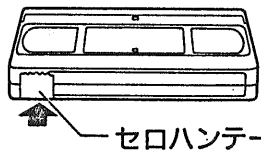
●録画済みのカセットにもう一度録画すると、前の録画内容は消え、新しく録画することができます。

●大切な録画の場合はカセットの“つめ”を折ることにより、録画できなくなり、誤消去を防止できます。



■つめ折れカセットに再び録画するには

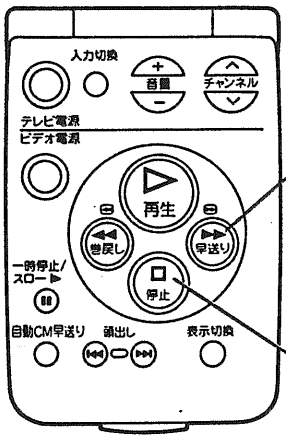
“つめ”を折り取った部分にセロハンテープを二重にしっかりと貼ります。(“つめ”の代わりになります。)



早送り/巻戻し

早送り

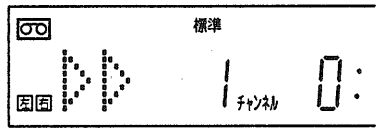
●停止中に操作します



早送りボタンを押す

■やめるには
停止ボタンを押す

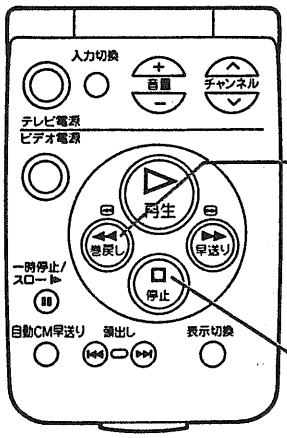
本体表示部



●テープの終端までくると、自動的にテープの始端まで巻戻されます。

巻戻し

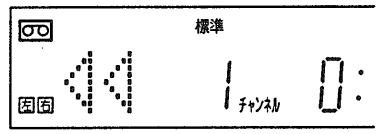
●停止中に操作します



巻戻しボタンを押す

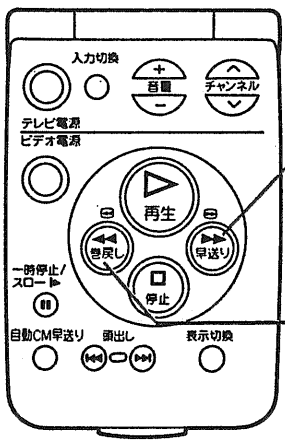
■やめるには
停止ボタンを押す

本体表示部



ハイパーチェック

早送り、巻戻し中の映像を見るには



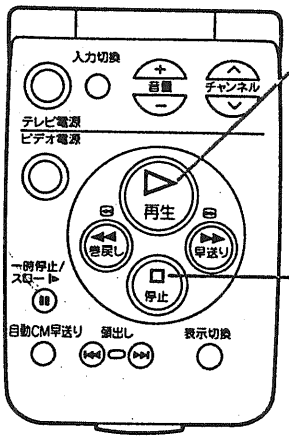
■早送り中には
早送りボタンを押す
●押している間だけ早送り再生画像を見ることができます。

■巻戻し中には
巻戻しボタンを押す
●押している間だけ巻戻し再生画像を見ることができます。

再生

すぐ見たいとき

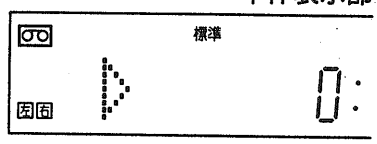
準備：●テレビの電源を「入」にし、入力切換を「ビデオ」にする。
（映像・音声コードでの接続をしていない場合は、33ページをお読みください。）
●カセットを入れる。



再生ボタンを押す

■やめるには
停止ボタンを押す

本体表示部

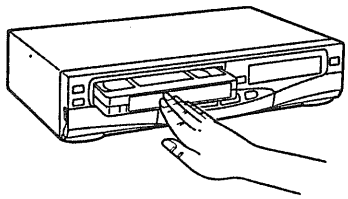


メモ

●“つめ”折れカセットを入れると自動的に再生が始まります。
●電源が「切」でも、再生ボタンを押すと再生が始まります。

S-VHSのテープを見るには

S-VHS方式で記録されたテープも再生することができます



S－VHSで録画されたテープを入れる

●再生の操作は、普通のカセットのときと同じです。

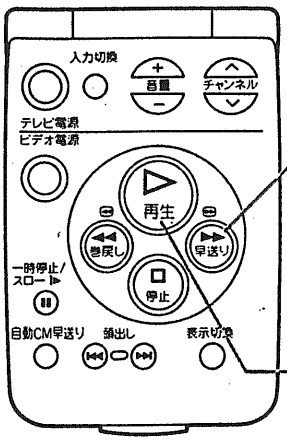
ご注意

●テープによっては、ノイズが出る場合があります。
●S－VHS本来の高解像度は得られません。
●本機ではS－VHS方式で記録することはできません。

●SQPBとはS-VHS（エス ブイエッチエス）Quasi（クワジ）Playback（プレイバック）の略で、S-VHS簡易再生のことです。

早送り再生

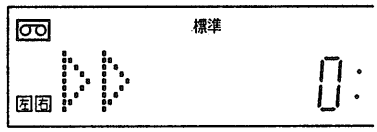
●再生中に操作します（音声は出ません）



早送りボタンを
ポンと短く押す

■再生に戻すには
再生ボタンを押す

本体表示部



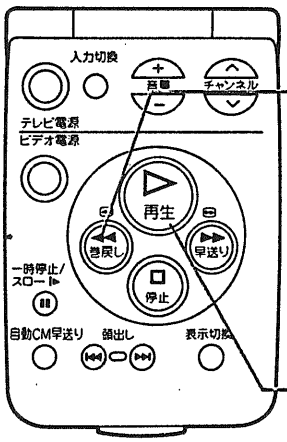
●ボタンを押し続けると、押している間早送り再生され、手を離すと再生に戻ります。

ご注意

約10分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、通常の再生に戻ります。

巻戻し再生

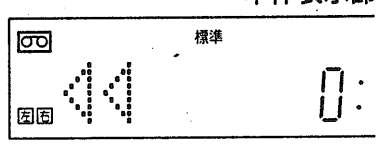
●再生中に操作します（音声は出ません）



巻戻しボタンを
ポンと短く押す

■再生に戻すには
再生ボタンを押す

本体表示部



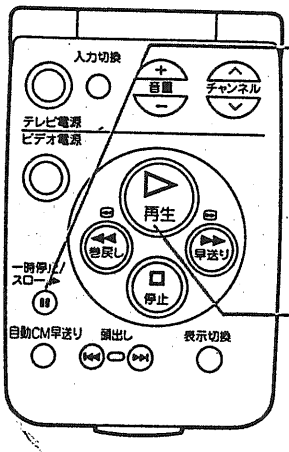
●ボタンを押し続けると、押している間巻戻し再生され、手を離すと再生に戻ります。

ご注意

約10分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、通常の再生に戻ります。

静止画再生

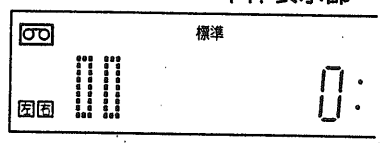
●再生中に操作します（音声は出ません）



一時停止／スローボタンを
ポンと短く押す

■再生に戻すには
再生ボタンを押す

本体表示部

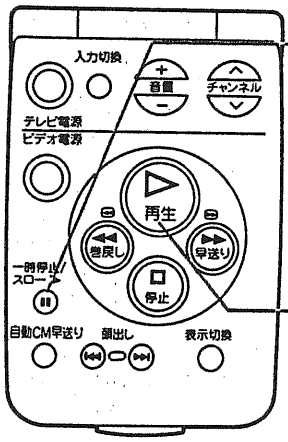


ご注意

約5分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、停止になります。

スロー再生

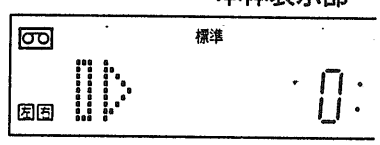
●再生中に操作します（音声は出ません）



一時停止／スローボタンを
2秒以上押し続ける

■再生に戻すには
再生ボタンを押す

本体表示部

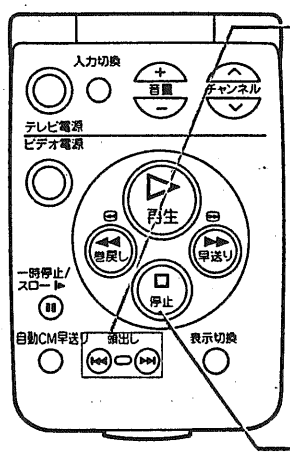


ご注意

約10分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、停止になります。

見たい番組の頭出しを簡単に行えます

●停止または再生中に操作します

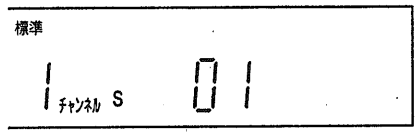


見たい番組のある方向の頭出しボタンを押す

●押すごとに最大20番組先までの頭出しができます。

●押しすぎたときは、反対方向のボタンを押して設定を変更できます。

本体表示部

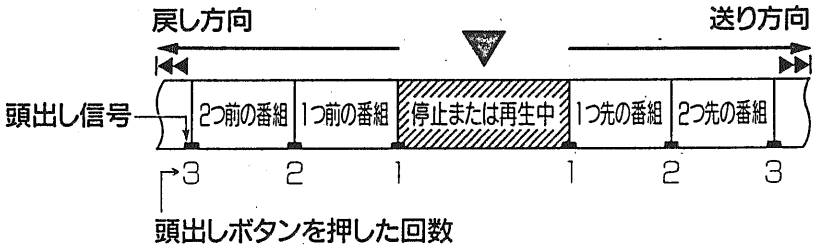


■途中でやめるには

停止ボタンを押す

■頭出しのしくみ

本機で録画すると、番組の最初に自動的に頭出し信号が記録されます。
頭出しの際は、この信号をさがすことによって番組の最初の部分を見つけ、再生を始めます。



メモ

頭出し信号は、次のようなときに記録されます。
(本体表示部に「書込み」表示が出ます。)

●録画ボタンを押して録画を始めたとき。

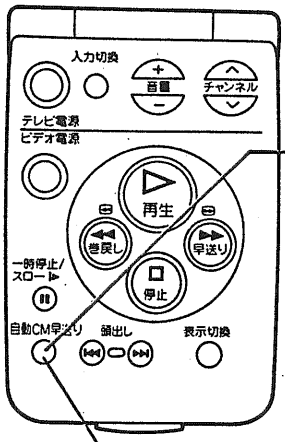
●タイマー予約録画が始まるとき。

●録画中に録画ボタンを押したとき。

ご注意

誤動作を防ぐため、番組の録画は5分以上行ってください。

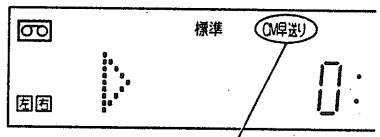
番組がモノラルや二重放送（二カ国語放送など）のとき、CM部分（ステレオ放送）を自動的にとばして再生します



自動CM早送りボタンを押す

●CM早送り表示が点灯します。

本体表示部



CM早送り表示

■解除するには

もう一度押す

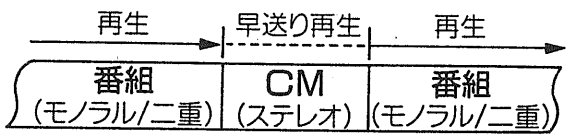
■自動CM早送り機能のしくみ

現在放送されているCM（コマーシャル）のほとんどはステレオ放送になっていますが、番組の方は、一部の音楽番組や野球中継などを除いてほとんどがモノラル／二重放送となっています。

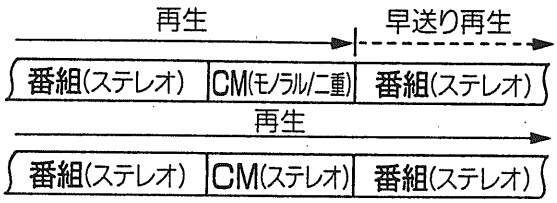
自動CM早送り機能は、ステレオ放送とモノラル／二重放送の違いを検出し、ステレオ放送部分のみを早送り再生する機能です。

ステレオ放送番組や、モノラル／二重放送CMの場合は動作しません。

〈動作例〉



〈動作しない例〉



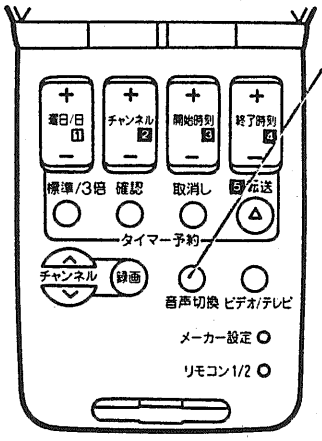
ご注意

●CM以外でも、モノラル放送、二重放送からステレオ放送の番組が始まると、早送り再生されます。
また、番組の時間が短すぎると、誤動作する場合があります。
（このようなときは、自動CM早送りボタンをもう一度押して解除してください。）

●この機能は、当社の自動CM早送り機能のついたビデオで録画したカセットにのみ働きます。

●外部入力を使用して録画したカセットには働きません。

本機で受信、または再生中の音声を選ぶには



音声切換ボタンを押す

●表のように音声表示が変わり、音声を選べます。

音声表示	二重放送（二カ国語放送など）	ステレオ放送
左 右	主音声と副音声	ステレオ
左	主音声	左の音声
右	副音声	右の音声
*	主音声	モノラル（左＋右）

＊再生時のみ選べます。

■オートバイリンガルチョイスについて

本機で二重放送（二カ国語放送など）やステレオ放送を録画し、再生すると、二重放送では主音声が、ステレオ放送ではステレオ音声が自動的に選ばれます。

●番組の途中から再生すると、誤動作する場合があります。
（このようなときは、音声切換ボタンを押して聞きたい音声を選んでください。）

●この機能は、当社のオートバイリンガルチョイス機能のついたビデオで録画したカセットにのみ働きます。

●外部入力を使用して録画したカセットには働きません。

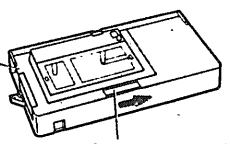
ご注意

●録画中に音声を切り換えても、録画には関係ありません。

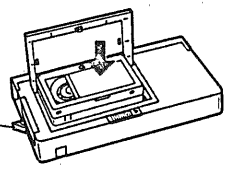
●ビデオとテレビを、映像・音声コードを使って接続していない場合は、テレビの音声はモノラルになります。

コンパクトカセットを再生するには

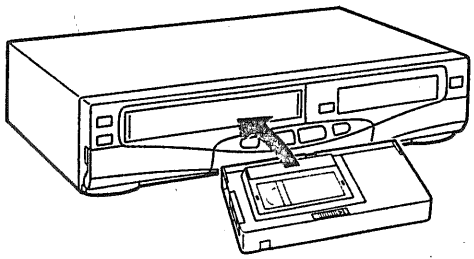
カセットアダプター VW-TCA7（別売）



オープンスイッチ



ストッパー



1 **オープンスイッチを矢印側にずらす**
カセットを取り出すときも同じ操作です。

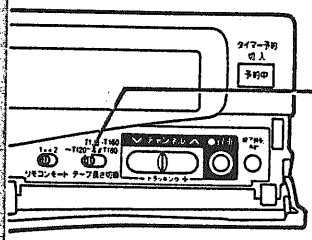
2 **コンパクトカセットを図のように入れる**
出すときは、カセットアダプターの底面の孔からカセットを押し出してください。

3 **ふたを閉じる**
テープがカセットアダプターにセットされ、ストッパーが収納されます。

4 **カセットアダプターを入れる**
操作は通常のカセットと同じです。

テープの残量を知るには

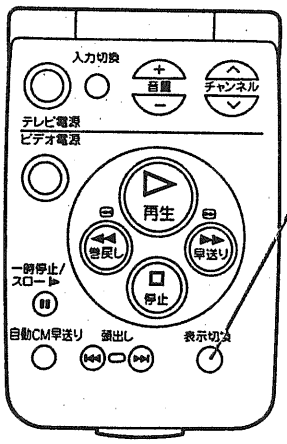
現在再生中、または録画中のカセットテープの残量を表示するには



ご使用になるカセットに合わせて、
テープ長さ切換スイッチを
切り換える

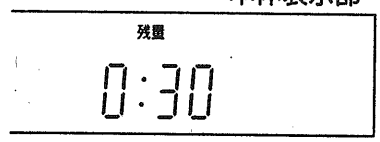
●下の表をご参照ください。

テープ長さ切換スイッチ	フルサイズカセット	コンパクトカセット（カセットアダプター使用）
～T120	T120（120分テープ）や、それより短いテープ	TC20（20分テープ）や、それより短いテープ
T140・T160	T140（140分テープ）、T160（160分テープ）	TC30（30分テープ）
T180	T180（180分テープ）	――



表示切換ボタンを
何度か押す

本体表示部



■表示切換ボタンを押すごとに、以下のように表示が変わります。

〈テープカウンター表示〉
●テープ走行に応じた経過時間を表示します。

〈テープ残量表示〉
●テープの残り時間を表示します。
●ご使用になるカセットテープと、テープ長さ切換スイッチの設定が合っていないと、正しく表示されません。

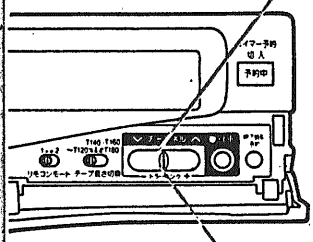
〈時計表示〉
●現在時刻（曜日）を表示します。
●終了時刻の設定（21ページ）を行っているときは、設定された終了時刻も表示します。

画面のノイズを止めるには

再生、静止画再生、スロー再生中の画面に、写真のような白い帯状のノイズが出た場合は、以下の調整を行います
〈トラッキング調整〉

●通常は、静止画再生、スロー再生を除いて自動調整されています。





再生中に
トラッキングボタンの
ーまたは＋を押し続けて
ノイズを消す

●静止画再生時のノイズは、スロー再生にしてから調整してください。

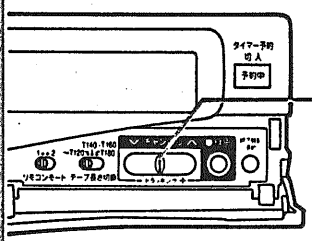
■自動調整に戻すには
ーと＋ボタンを同時に押す

ご注意

●調整するとハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
●画面全体にノイズが出ているときは、ビデオヘッドが汚れていると思われます。別売のクリーニングカセット(NV－TCLP)でビデオヘッドをクリーニングしてください。
(2ページ)

揺れを止めるには

静止画再生時に画像が上下(垂直方向)に小さく揺れる場合は、以下の調整を行います
〈垂直同期調整〉



静止画再生中に
トラッキングボタンの
ーまたは＋を押し続けて
揺れを止める

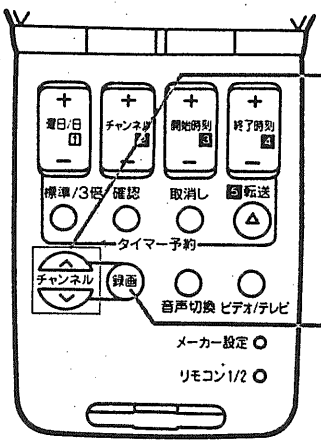
ご注意

ご使用になるテレビによっては調整しきれない場合があります。

録画

すぐ録画したいとき

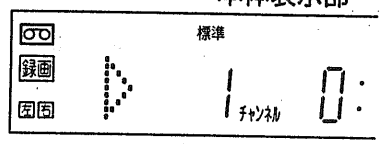
準備：●テレビの電源を「入」にし、入力切換を「ビデオ」にする。
（映像・音声コードでの接続をしていない場合は、33ページをお読みください。）
●“つめ”の折れていないカセットを入れる。

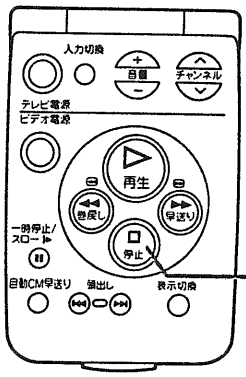


チャンネルボタンを押し、
録画するチャンネルを選ぶ

録画ボタンを押す

本体表示部





■やめるには
停止ボタンを押す

ご注意

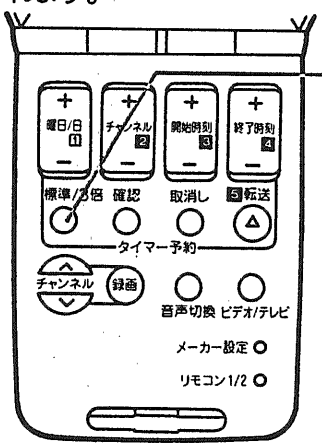
●大切な録画の場合は、必ず事前に録画をし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
●本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

■著作権について

あなたがテレビ放送やCD、録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

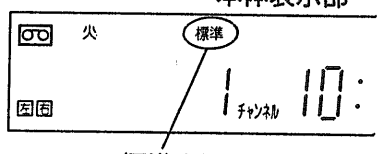
録画時間

録画ボタンを押す前に録画時間（標準／3倍）を選んでください。
選ばないときは、本体表示部に表示されている録画時間で録画されます。



標準／3倍ボタンを押し、
録画時間を選ぶ

本体表示部



標準を選んだ場合

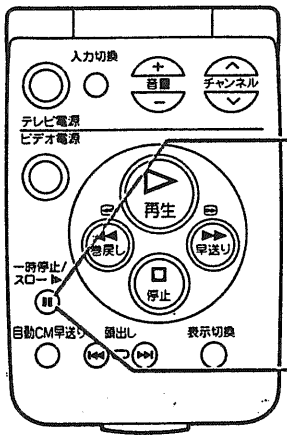
■録画時間を選ぶ目安

●標準
カセットに表示してある時間の録画ができます。

●3倍
標準に対して3倍の時間、録画ができます。

録画の一時停止

不要な場面を入れずに録画するには



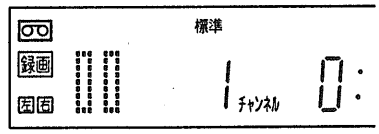
録画中に不要な場面がきたら
一時停止／スローボタンを押す

⬇

不要な場面が過ぎてから
一時停止／スローボタンを押す

●録画が再開されます。

本体表示部

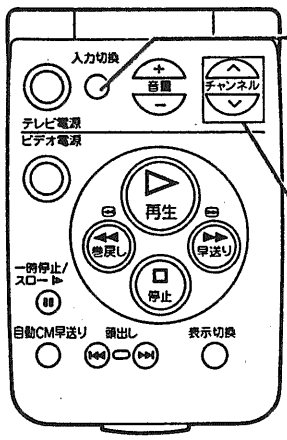


ご注意

一時停止が5分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止になります。

裏番組録画

テレビを見ながら別の番組を録画するには



録画の操作をしたあと、
入力切換ボタンを押し、テレビの入力を「テレビ」に切り換える

⬇

テレビチャンネルボタンを押し、見たいチャンネルを選ぶ

メモ

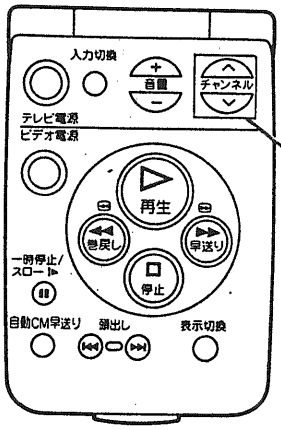
映像・音声コードをテレビと接続していない場合は、リモコンのビデオ／テレビボタンを押し、本体表示部の「ビデオ」表示を消す。

ご注意

テレビの操作ができないときは、リモコンのテレビメーカー設定(42ページ)を行ってください。

テレビのBSチューナーを利用して衛星放送を録画するには

準備：●36ページの接続をする。
●テレビの電源を「入」にする。
●"つめ"の折れていないカセットを入れる。

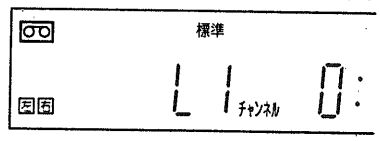


1 テレビチャンネルボタンを押し、BSチャンネルを選ぶ

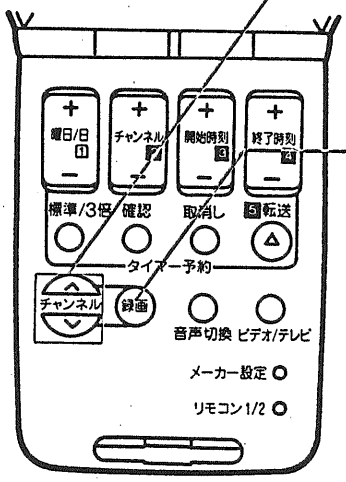
↓

2 チャンネルボタンを押し、本体表示部に「L1」を出す

本体表示部



↓



3 録画ボタンを押す

■やめるには
停止ボタンを押す

メモ

BSチューナーを接続したときも、同じ操作で録画できます。

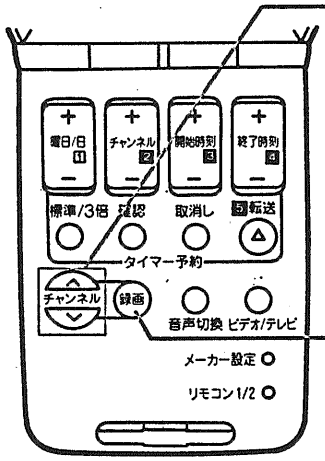
ご注意

●WOWOWなど、スクランブル放送を受信するときは、BSデコーダーで音声の設定をしてください。また、BSデコーダーの電源は、必ず「入」にしておいてください。
●ご使用になるテレビやその接続の状態によっては、録画状態を確認しようとすると発振によるノイズが出ることがあります。
テレビの説明書もよくお読みください。
●裏番組録画や、タイマー予約録画のテレビ側の設定については、テレビの説明書をお読みください。

外部入力録画

外部入力端子に接続した機器から録画するには

準備：●テレビの電源を「入」にし、入力切換を「ビデオ」にする。
（映像・音声コードでの接続をしていない場合は、33ページをお読みください。）
●“つめ”の折れていないカセットを入れる。

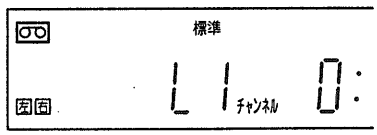


チャンネルボタンを押し、本体表示部に「L 1」を出す

↓

録画ボタンを押す

本体表示部

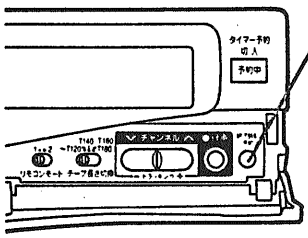


■やめるには
停止ボタンを押す

終了時刻設定録画（再生）

終了時刻を設定して録画するには

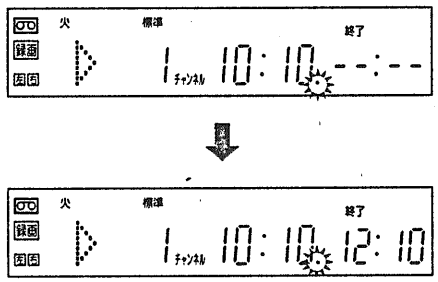
例：現在時刻が10時10分で、2時間先（12時10分）まで設定する。



録画（再生）の操作をしたあと、終了時刻予約ボタンを押す

●「－－：－－」が表示され、その後押すごとに、30分単位で、最大9時間先まで設定できます。
●設定した時刻になると、自動的に電源が切れます。

本体表示部



■終了時刻を解除するには
終了時刻予約ボタンを何度か押し、「－－：－－」を表示させる。

■録画（再生）をやめるには
停止ボタンを押す

メモ

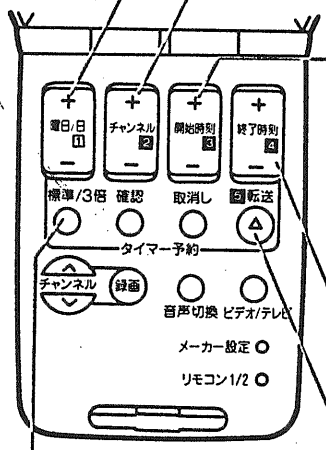
再生時にも働きますので、おやすみになる前などの電源オフタイマーとしても使用できます。

タイマー予約録画

タイマー予約のしかた

準備：“つめ”の折れていないカセットを入れる。

例：23日の４チャンネルの番組（21時から22時30分まで）をタイマー予約する。



標準/3倍ボタン

1 曜日／日ボタンを押し、予約日を合わす

（23ページ）

●今日の予約の時は、操作は必要ありません。

2 チャンネルボタンを押し、チャンネルを合わす

（23ページ）

3 開始時刻ボタンを押し、開始時刻を合わす

●１回押すと１分単位、押し続けると30分単位で変わります。

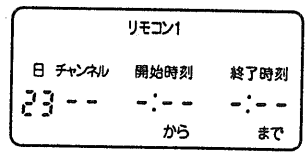
4 終了時刻ボタンを押し、終了時刻を合わす

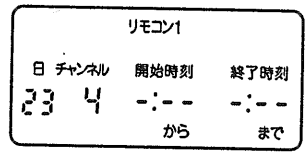
●１回押すと１分単位、押し続けると30分単位で変わります。

5 転送ボタンを押す

●本体表示部に予約内容が表示され、タイマー予約録画の待機状態になります。

リモコン表示部



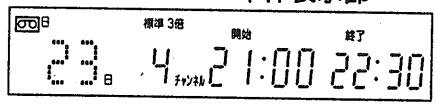




（時刻の表示は24時間表示です。）



本体表示部



■録画時間について

転送ボタンを押す前に、標準／３倍ボタンを押すと選べます。押すごとに、以下のように表示が変わります。

→標準→３倍→標準３倍

●「標準３倍」を選ぶとジャストレック機能（25ページ）が働きます。

●録画時間を選ばずに転送すると、本体に表示されている録画時間が“標準”のときは「標準３倍」（ジャストレック）が、“３倍”のときは「３倍」が選ばれます。

■予約内容の修正について

●ビデオに転送する前であれば、いつでも内容の修正ができます。

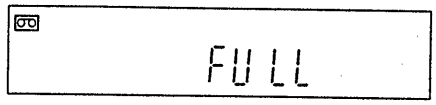
●ビデオに転送した後の修正はできません。一度取り消してから（24ページ）、もう一度予約を行ってください。

■２つ以上のタイマー予約をする場合は

上の操作を繰り返す

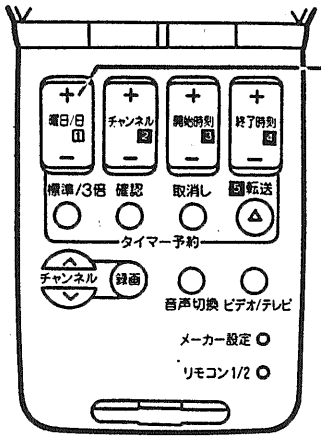
ご注意

●予約は全部で８つまでできます。すでに予約が８つ入っているときは、本体表示部に「FULL」が表示され、新しい予約を受け付けません。不要な予約を取り消して（24ページ）、もう一度予約を行ってください。



予約日について

毎日予約、毎週予約をするには

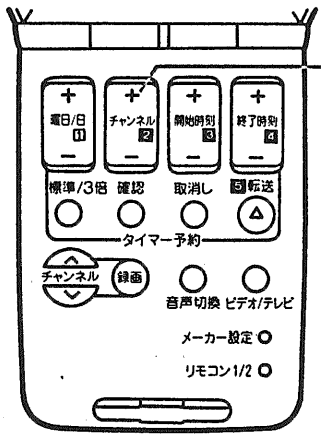


曜日／日ボタンの＋側を押すごとに、右のように変わります

●一側を押すと、逆の方に戻ります。

→〈今日と1週間以内の予約〉
　●今日→日→月…→金→土
〈日付での予約〉
　1ヵ月先までの予約ができます。
　●1→2→3…→30→31
〈毎日予約〉
　毎日同じ時刻、同じチャンネルの番組を予約します。
　●毎週日～土
　●毎週月～土
　●毎週月～金
〈毎週予約〉
　毎週同じ曜日の番組を予約します。
　●毎週日→毎週月…→毎週土

チャンネルについて



チャンネルボタンの＋側を押すごとに、右のように変わります

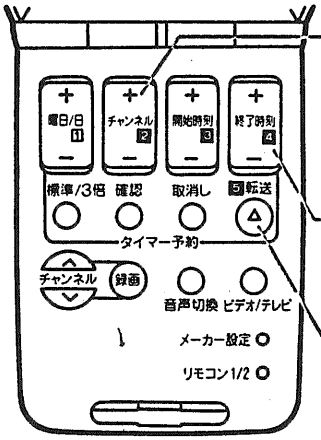
●一側を押すと、逆の方に戻ります。

→〈地上放送のチャンネル〉
　（チャンネルポジション）
　●1→2→3…→11→12
〈CATVチャンネル〉
　●C13→C14…→C35
〈外部入力〉
　（外部入力端子からの入力）
　●L1

終了時刻予約

例：現在時刻が10時10分で、11時45分まで4チャンネルを録画する。

終了時刻を設定して、すぐに録画をしたいときは



1 チャンネルボタンを押し、チャンネルを合わす

↓

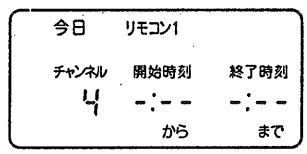
2 終了時刻ボタンを押し、終了時刻を合わす

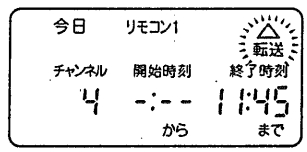
↓

3 転送ボタンを押す

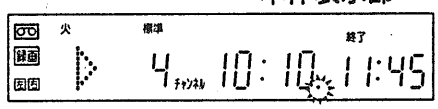
●すぐに録画が始まります。

リモコン表示部



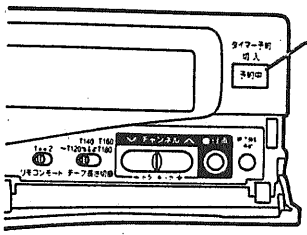


本体表示部



タイマー予約の解除

タイマー予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などの操作をしたいときは



タイマー予約切／入ボタンを押し、予約中ランプを消す

■待機状態に戻すには

タイマー予約切／入ボタンを押し、予約中ランプを点灯させる

■予約を解除すると、次の場合に警告します。

●電源を「切」にする

予約中ランプが7回点滅し、本体表示部に、次に実行されるタイマー予約の内容が12秒間表示されます。

●タイマー予約録画の開始時刻の10分前になると(電源「入」のとき)

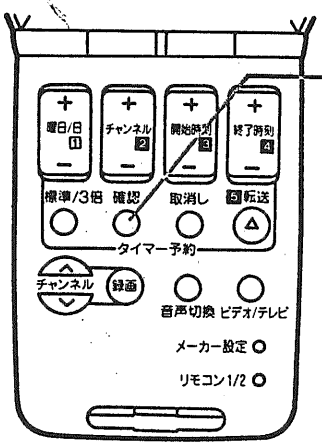
予約中ランプが点滅するとともに、本体表示部に10分後に実行されるタイマー予約の内容が表示されます。

ご注意

予約中ランプを点灯させておかないと、予約録画は実行されません。

タイマー予約の確認

ビデオの電源が「入」、または予約中ランプが点灯しているときに操作します

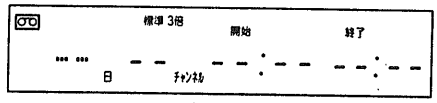


確認ボタンを押す

●押すごとに、本体表示部にタイマー予約内容が実行される順番に表示されます。

●右の表示が出ているときは、まだタイマー予約できることを示しています。
(タイマー予約は8つまでできます。)

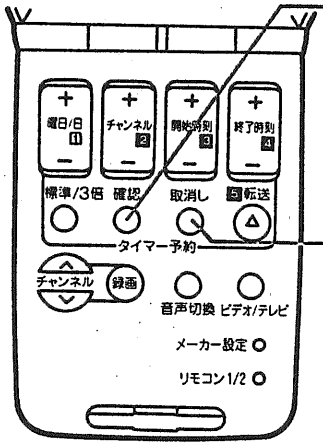
本体表示部



●電源「入」のとき操作すると、日付の表示が出て点滅しています。

タイマー予約の取り消し

ビデオの電源が「入」、またはタイマー予約録画の待機中に操作します



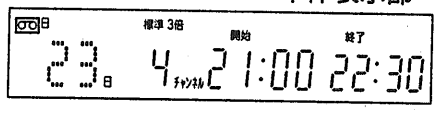
確認ボタンを押し、取り消したいタイマー予約内容を表示させる

⬇

取消しボタンを押す

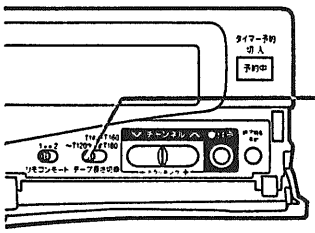
●タイマー予約内容が表示されている間に押してください。

本体表示部



ジャストレック

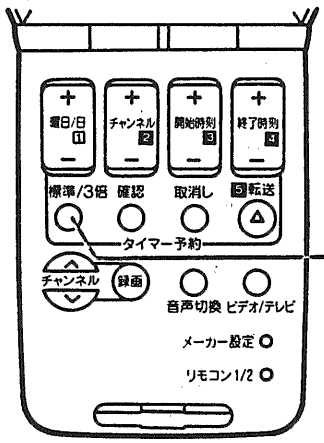
標準で予約録画中にテープの残量が足りなくなると、テープの残量を計算し、番組の途中から自動的に3倍で録画します



ご使用になるカセットに合わせて、
テープ長さ切換スイッチを
切り換える

●下の表をご参照ください。

テープ長さ切換スイッチ	フルサイズカセット	コンパクトカセット（カセットアダプター使用）
～T120	T120（120分テープ）や、それより短いテープ	TC20（20分テープ）や、それより短いテープ
T140・T160	T140（140分テープ） T160（160分テープ）	TC30（30分テープ）
T180	T180（180分テープ）	――――

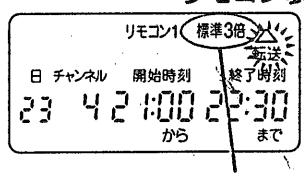


予約内容を転送する前に、
標準／3倍ボタンを押し、
「標準3倍」を選ぶ

メモ

本体が「標準」のとき、選択せずに転送すると、「標準3倍」で予約されます。

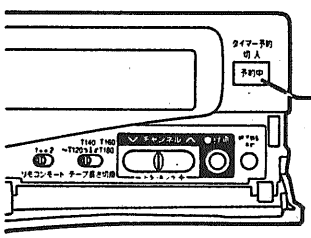
リモコン表示部



「標準3倍」を選ぶ

タイマー予約録画を途中でやめるには

タイマー予約録画が始まってから途中でやめるには



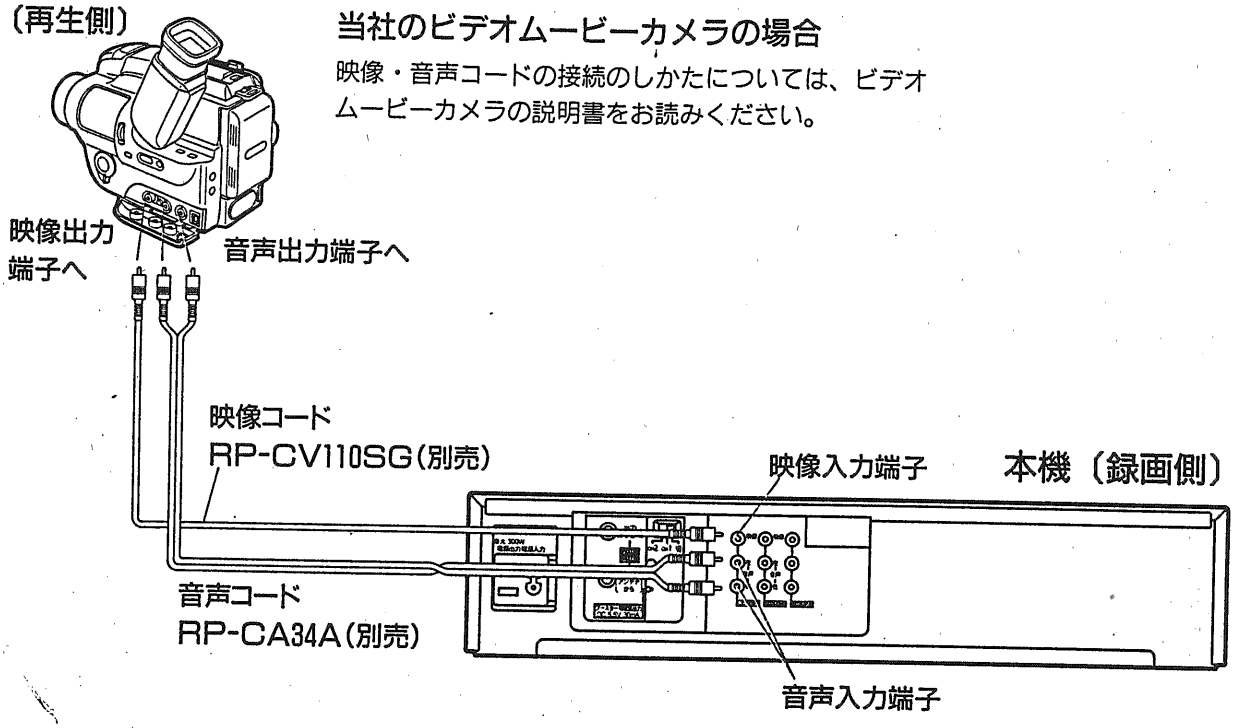
タイマー予約録画中に、
タイマー予約切／入ボタン
を押し、
予約中ランプを消す

●録画が終わります。

●電源は「入」の状態です。

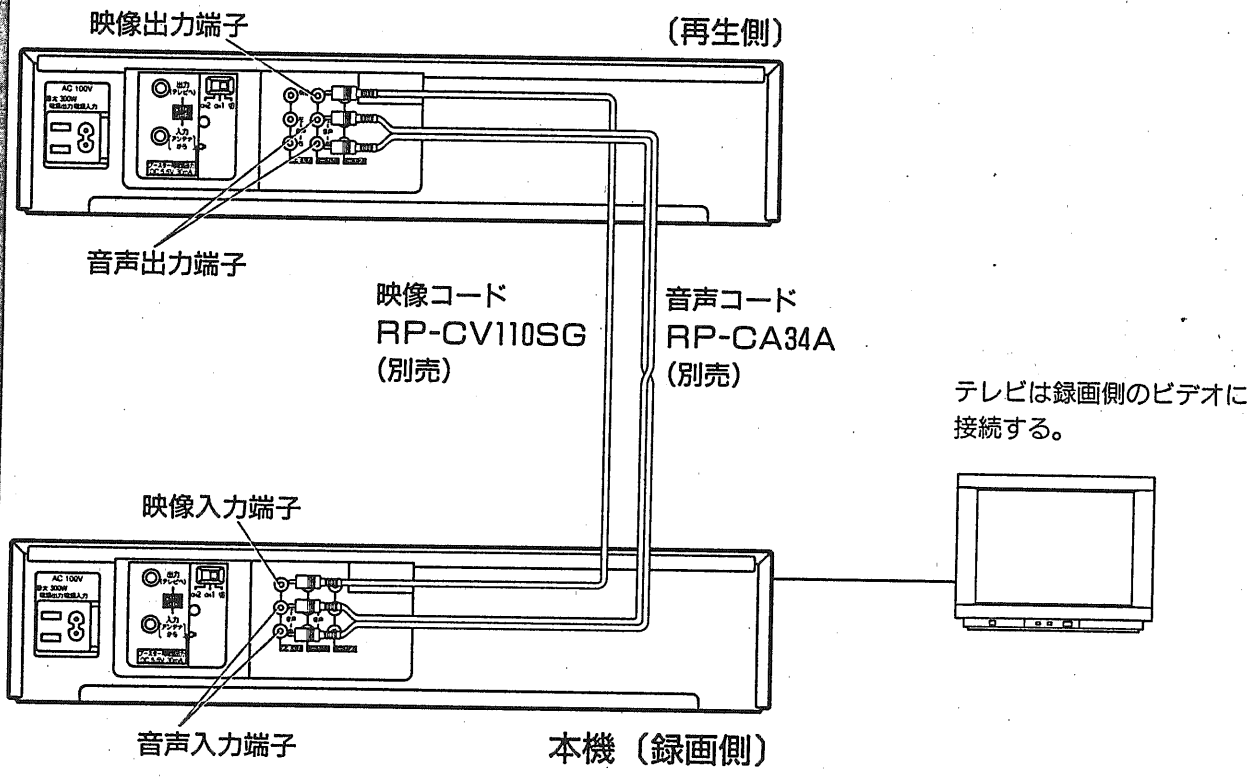
ビデオムービーカメラとの接続

ビデオムービーカメラで撮影したカセットから、フルカセットに録画（ダビング）する接続方法です。

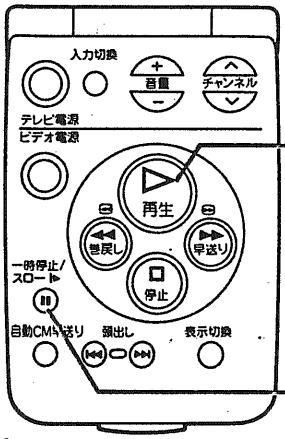


他のビデオとの接続

録画済みの映像・音声を別のカセットに録画（ダビング）する接続方法です。



準備：① 再生側ビデオに、録画済みカセットを入れる。
② 録画側ビデオ(本機)に、“つめ”の折れていないカセットを入れる。
③ 録画側ビデオ（本機）のチャンネルボタンを押し、本体表示部に「L 1」を表示させる。
④ 標準／3倍ボタンを押し、録画時間を選ぶ。

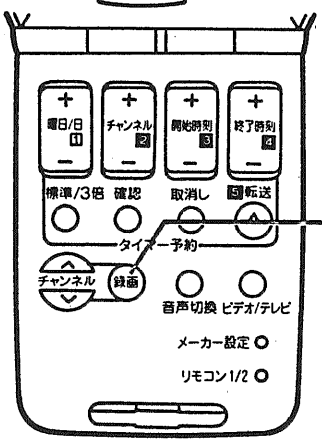


1 **録画側**（本機）

再生ボタンを押す

⬇

2 録画の開始点で、一時停止／スローボタンをポンと短く押す



⬇

3 録画ボタンを押す

●録画の一時停止状態になります。

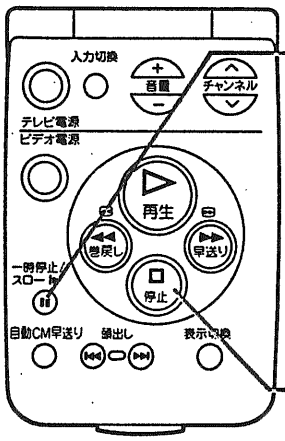
⬇

4 **再生側**

再生ボタンを押す

（ビデオムービーカメラ、または他のビデオを再生状態にする。）

⬇



5 **録画側**（本機）

一時停止／スローボタンを押す

●ダビングが始まります。

■やめるには

停止ボタンを押す

●再生側のビデオムービーカメラ、または他のビデオを停止状態にする。

ご注意

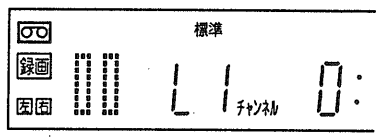
●再生側のビデオをテレビに近づけないでください。近づけると、黒い帯状のノイズが録画される場合があります。

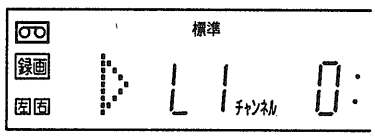
本体表示部





●スロー再生( )になっていないことを確認して下さい。





設置の手順

以下の手順に沿って設置してください

リモコンの準備をする　41ページ

↓

アンテナ・テレビと接続する　30ページ

↓

受信チャンネルの設定をする　37ページ

↓

時計合わせをする　43ページ

（通常のご使用では必要ありません。）

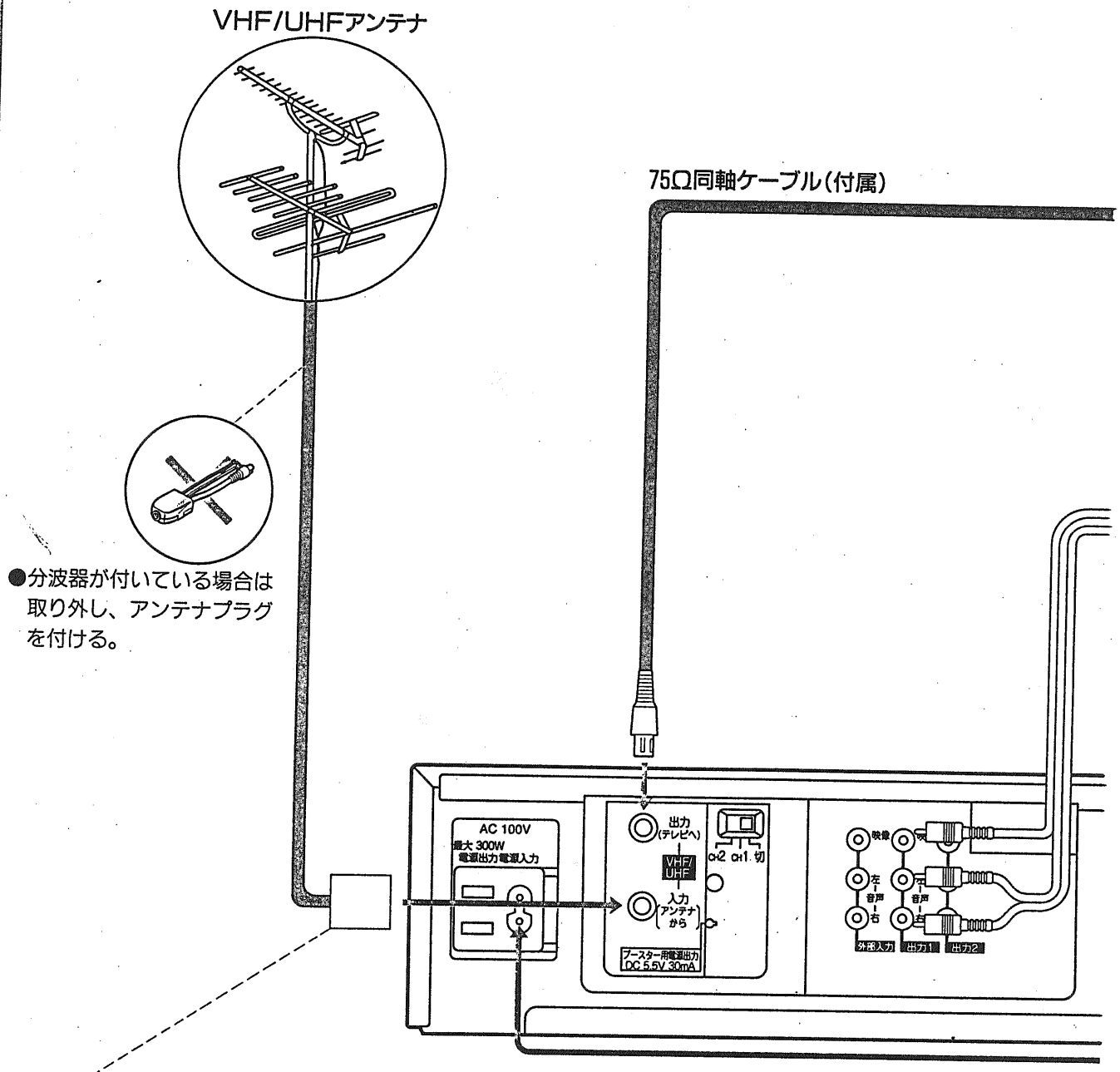
↓

以上で設置の手順は終了です

本書の4ページの目的別ページ早見表や、
5ページからの操作編をご覧になって、
お楽しみください。

■以下の図のようにアンテナ、テレビと接続してください

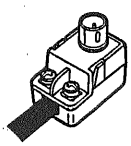
接続が終わったらテレビの電源を入れ、テレビが今まで通りに使えることを確認してください。



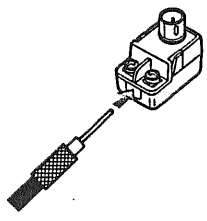
●アンテナ線の加工とつなぎかたについては(34、35ページ)

アンテナ線との接続（アンテナ線の種類によって違います。まず形状を確認してください。）

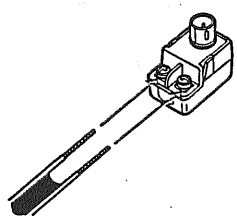
●付属のアンテナプラグと同じ場合はそのまま



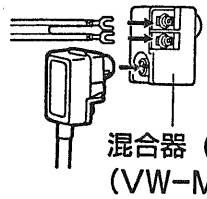
●同軸ケーブル直接型の場合

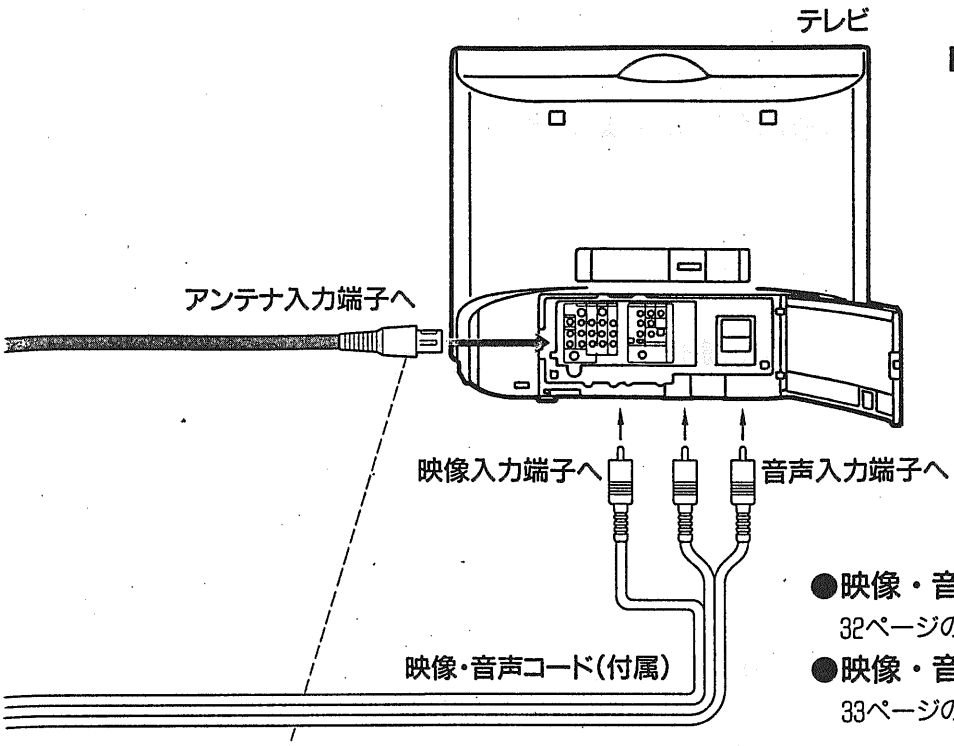


●平行フィーダー型の場合



●アンテナ線がVHF／UHF別々の場合





■ビデオ入力端子のあるテレビには、付属の映像・音声コードを接続してください

●テレビの音声入力端子がモノラルの場合は、音声コードRP-CA015SLA(別売)を使用して、ビデオの音声出力端子とテレビの音声入力端子を接続する。

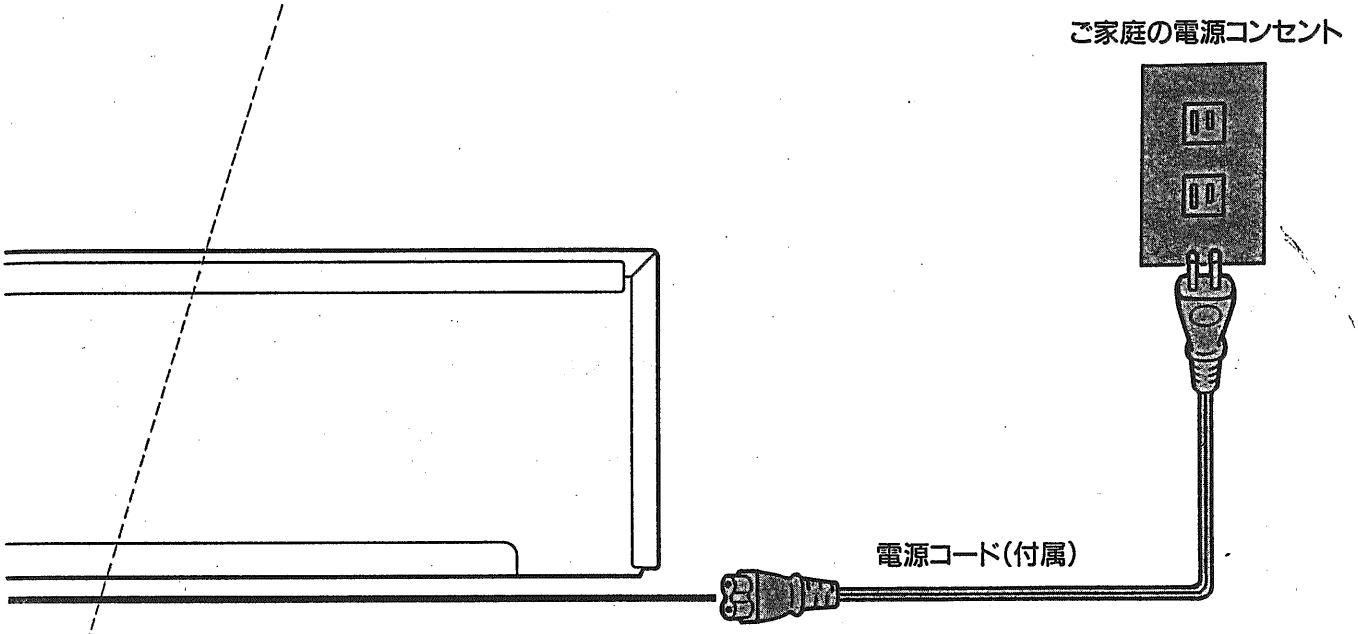
●映像・音声コードをテレビと接続していない場合は、音声はモノラルになります。

●映像・音声コードを接続したときは

32ページの確認の操作を行ってください。

●映像・音声コードを接続しなかったときは

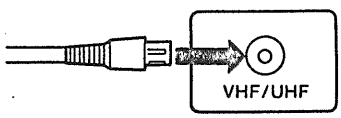
33ページの確認の操作を行ってください。



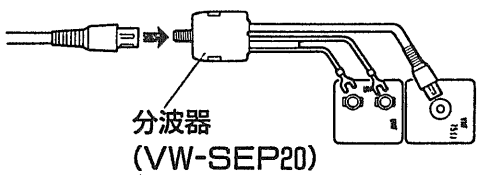
●UHFしか受信できない地域もVHFの接続が必要です

テレビとの接続(テレビの接続端子の種類によって違います。)

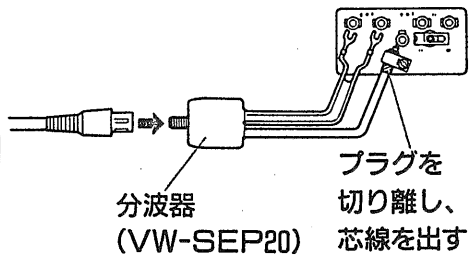
●そのまま接続する

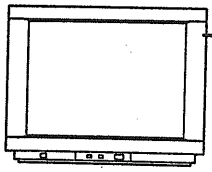


●分波器を付ける

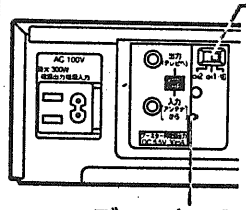


●分波器を付ける





1 テレビの電源を「入」にし、入力切換を「ビデオ」にする

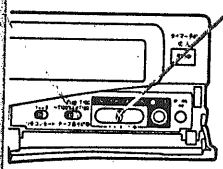


2 ビデオの電源を「切」にし、アンテナ切換スイッチを「切」にする

●リモコンのビデオ/テレビボタンは働かなくなります。

ご注意

アンテナ切換スイッチを操作するときは、ビデオの電源は、必ず「切」にしておいてください。



3 ビデオの電源を「入」にし、チャンネルボタンを押す

●次々に押し、きれいに映っていることを確認する。

メモ

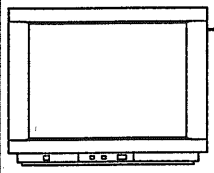
録画されたテープやソフトテープがある場合は、再生して、きれいに映ることを確認してください。

■あるチャンネルだけが映らないときは

ビデオのチャンネル調整がずれていることがあります。受信チャンネルの微調整をしてください。(40ページ)

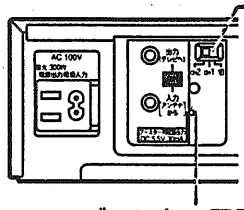
■画面の映りが悪いときは

電波が弱い地域ではビデオをつなぐと映りが悪くなることがあります。別売のVHF/UHF兼用アンテナブースター(VW-BU13)をご使用ください。



1 テレビの電源を「入」にし、放送されていないチャンネル「1」か「2」を選ぶ

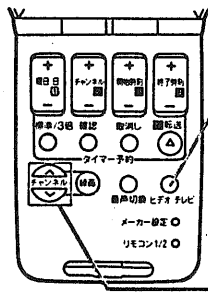
↓



ブースター用電源出力端子

2 ビデオの電源を「切」にし、アンテナ切換スイッチを「CH1」または、「CH2」にする

↓



3 ビデオの電源を「入」にし、ビデオ／テレビボタンを押し、本体表示部に「ビデオ」表示を出す

↓

4 チャンネルボタンを押す

●次々に押し、きれいに映っていることを確認する。

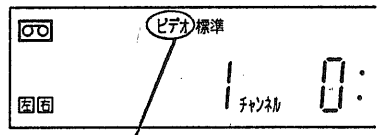
ご注意

アンテナ切換スイッチを操作するときは、ビデオの電源は、必ず「切」にしておいてください。

テレビ	本機
チャンネル1	「CH1」
チャンネル2	「CH2」

放送されていない方のチャンネルにする。

本体表示部



「ビデオ」表示

メモ

録画されたテープやソフトテープがある場合は、再生して、きれいに映ることを確認してください。

■設定後、画面がきれいに映らないときは

テレビのチャンネル(1または2)の調整をしてください。また、テレビの説明書もよくお読みください。

■あるチャンネルだけが映らないときは

ビデオのチャンネル調整がずれていることがあります。受信チャンネルの微調整をしてください。(40ページ)

■画面の映りが悪いときは

電波が弱い地域ではビデオをつなぐと映りが悪くなることがあります。別売のVHF/UHF兼用アンテナブースター(VW-BU13)をご使用ください。

ビデオを使用するときは

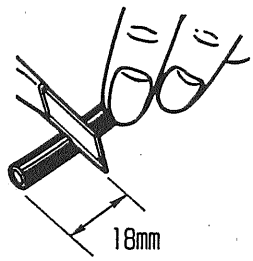
- テレビのチャンネルを、アンテナ切換スイッチで設定したチャンネル(1または2)にする。
- リモコンのビデオ/テレビボタンを押し、「ビデオ」表示を本体表示部に出す。

アンテナ線の加工

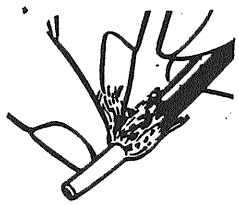
同軸ケーブルの芯線の出しかた

3Cケーブルの場合（同軸ケーブルの太さが約6mm）

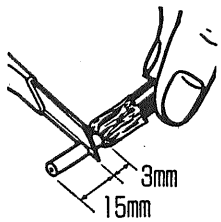
1 外側のビニールだけにすじを入れ、切り取る



2 金属のアミ線を折り返す

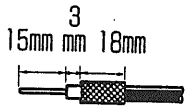


3 白いビニールに切り込みを入れる



芯線を傷付けないように

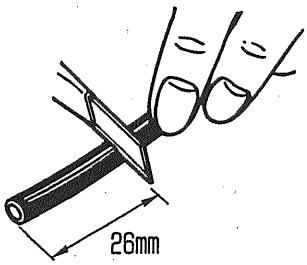
4 芯線を出す



※付属のアンテナプラグに使用する場合は、アミ線や芯線の寸法を守ってください。

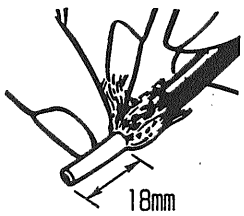
5Cケーブルの場合（同軸ケーブルの太さが約8mm）

1 外側のビニールだけにすじを入れ、切り取る

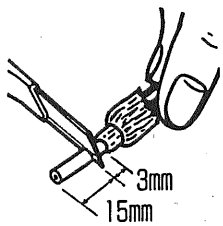


2 金属のアミ線を折り返す

●すべてを折り返さず、先端から18mm分を折り返す。

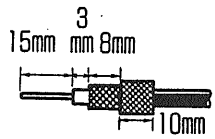


3 白いビニールに切り込みを入れる



芯線を傷付けないように

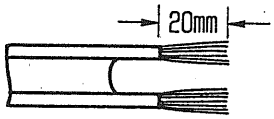
4 芯線を出す



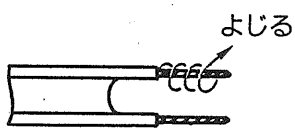
※付属のアンテナプラグに使用する場合は、アミ線や芯線の寸法を守ってください。

平行フィーダー線の芯線の出しかた

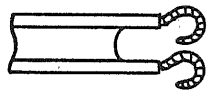
1 ビニールだけを切り取り、芯線を取り出す

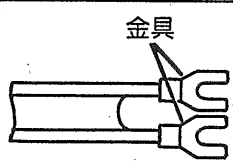


2 芯線をよじる



3 芯線の形をととのえる

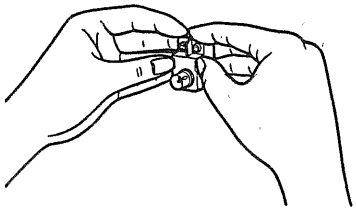




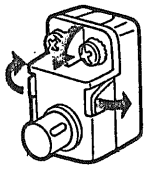
金具が付いている場合は加工する必要はありません。

同軸ケーブルとアンテナプラグとのつなぎかた

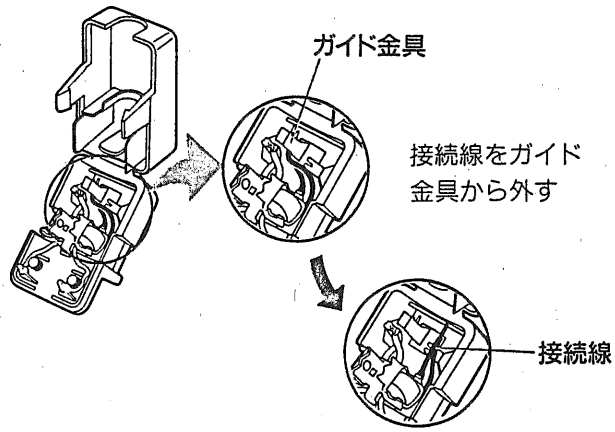
1 カバーを外す



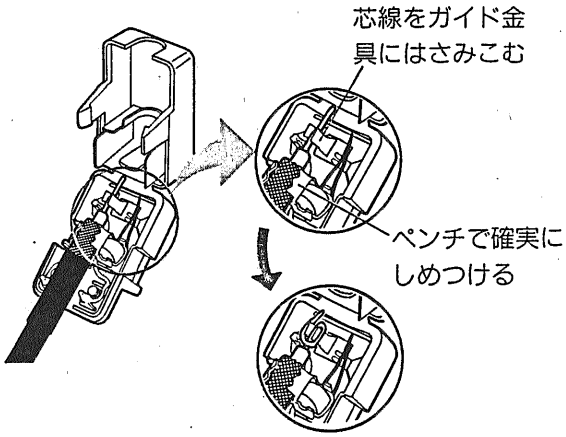
両側のツメを広げてカバーを外す



2 接続線を外す

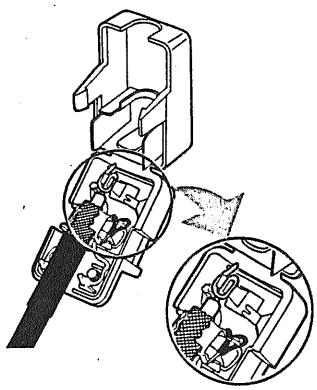


3 同軸ケーブルを付ける



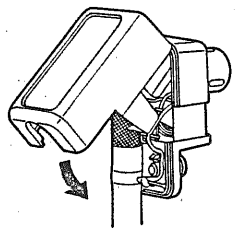
芯線が他に接触しないように、ガイド金具に確実に巻き付ける

4 接続線を曲げる



接続線を図のように曲げる

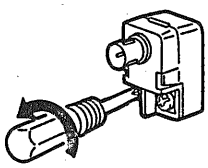
5 カバーを付ける



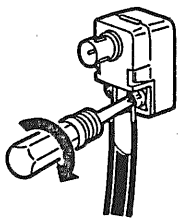
カバーをカチッと音がするまで確実にしめる

平行フィーダー線とアンテナプラグとのつなぎかた

1 ねじをゆるめる

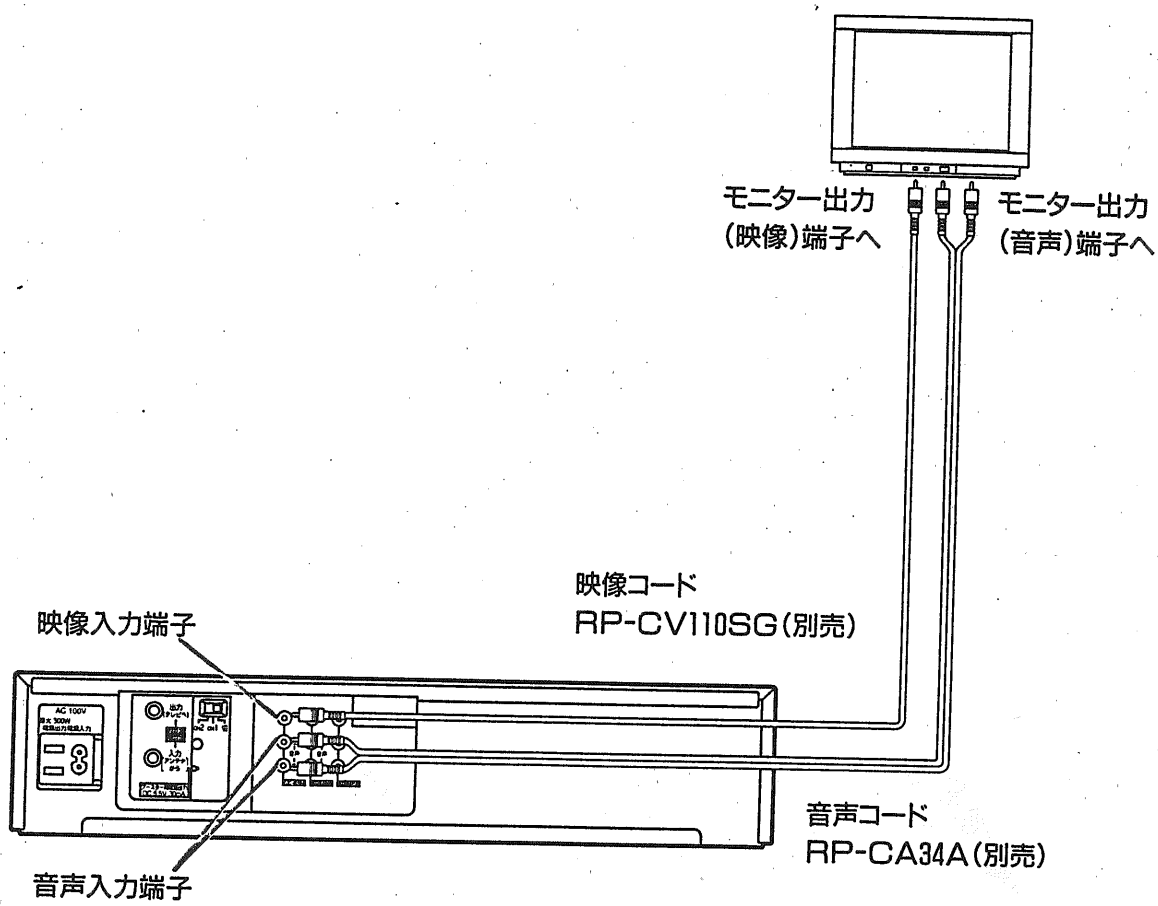


2 しっかり付ける



BSチューナー内蔵テレビとの接続

BS（衛星放送）チューナー内蔵テレビと接続して、BSを録画するための接続です。
30ページのアンテナ・テレビとの接続をしたあと、以下の図のように接続してください。



■BS録画 （20ページ）

テレビのチューナーを利用して、BSを録画できます。

ご注意

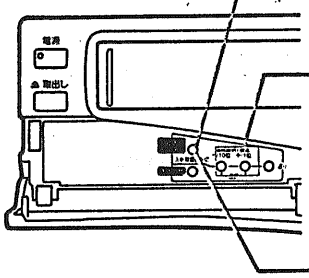
- テレビの主電源は、必ず「入」にしておいてください。
- WOWOWなど、スクランブル放送を受信するときは、BSデコーダーで音声の設定をしてください。
  また、BSデコーダーの電源は、必ず「入」にしておいてください。
- ご使用になるテレビやその接続の状態によっては、録画状態を確認しようとすると発振によるノイズが出ることがあります。
  テレビの説明書もよくお読みください。

受信チャンネルの設定

ワンタッチチャンネル設定

●お住まいの都市の地域番号を入力するだけで、地域番号一覧表に記載された放送局が自動的に設定されます。
●地域番号一覧表にない地域の方や、一覧表に載っていないVHF及びUHFの放送局については、３９ページの「チャンネル設定」で設定してください。

準備：ビデオの電源を「入」にする。



1 38ページの地域番号一覧表より、お住まいの都市の地域番号を調べる

2 設定（チャンネル）ボタンを押す

3 10位ボタン・１位ボタンを押し、地域番号一覧表で調べた地域番号に合わせる

4 設定（チャンネル）ボタンを押し、本体表示部の右端の数字が点滅をはじめてから続けて２回押す

●地域番号一覧表に記載されている放送局が自動設定されます。

■初期状態に戻すには

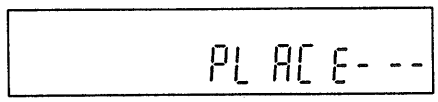
地域番号を「－－」に合わせる
10位ボタンで「0」を選び、
１位ボタンを押して「－－」を出す。

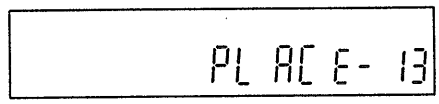
ご注意

「Ｌ１」チャンネルを選んでいると、受信チャンネル設定はできません。

例：東京都（地域番号13）に合わせる。

本体表示部





メモ

●10位ボタンを押すと10位の数字が、１位ボタンを押すと１位の数字が変わります。
●ワンタッチチャンネル設定をすると、すべてのチャンネルポジションが地域番号一覧表のように書き換えられます。
空いているチャンネルポジションは、とばされた状態になります。
山梨県と長野県ではC13～C35のCＡＴＶチャンネルが受信できる状態になっています。

チャンネル一覧表シール

付属のチャンネル一覧表シールに、設定した放送局名を書き込み、リモコンに貼っておくと、便利です。

＜チャンネル記入時のご注意＞

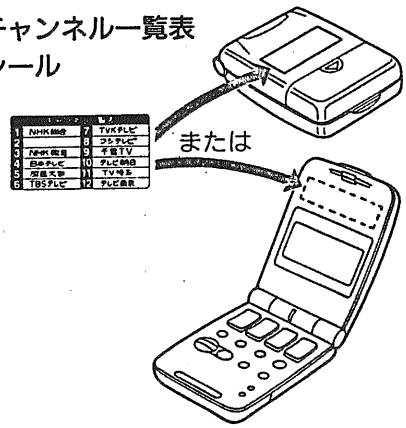
ボールペンまたは油性のペンを使用してください。

右のように記入してください。
（東京都の場合）

チャンネル一覧表			
1	NHK総合	7	TVKテレビ
2		8	フジテレビ
3	NHK教育	9	千葉TV
4	日本テレビ	10	テレビ朝日
5	放送大学	11	TV埼玉
6	TBSテレビ	12	テレビ東京

＜シールの貼付例＞

チャンネル一覧表シール



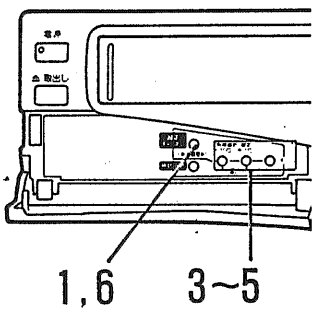
都道府県	都市	地域番号	チャンネルポジションと放送局名											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	01	北海道放送		NHK総合	TV北海道	札幌テレビ			北海道文化		北海道TV		NHK教育
	旭川	48		NHK教育		TV北海道			札幌テレビ	北海道文化	NHK総合	北海道TV	北海道放送	
	北見	49		NHK教育					札幌テレビ	北海道文化	NHK総合	北海道TV	北海道放送	
	帯広	50	北海道TV			NHK総合		北海道放送		北海道文化		札幌テレビ		NHK教育
	釧路・室蘭	51		NHK教育					札幌テレビ	北海道文化	NHK総合	北海道TV	北海道放送	
	函館	52				NHK総合		北海道放送		北海道文化		NHK教育	北海道TV	札幌テレビ
青森	青森	02	青森放送		NHK総合	青森朝日	NHK教育			北海道文化			北海道TV	青森TV
	八戸	53		岩手放送	TV岩手	青森朝日	札幌テレビ	北海道放送	NHK教育	北海道文化	NHK総合	めんこい	青森放送	青森TV
岩手	盛岡	03	東北放送	めんこい	TV岩手	NHK総合		岩手放送	東日本放送	NHK教育	宮城TV	青森TV		仙台放送
宮城	仙台	04	東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城TV			仙台放送
秋田	秋田	05		NHK教育			秋田朝日				NHK総合		秋田放送	秋田TV
	大館	54	青森放送			NHK総合	秋田朝日	秋田放送		NHK教育				秋田TV
山形	山形	06				NHK教育		テレビユー山形		NHK総合		山形放送		山形TV
	鶴岡	55	山形放送		NHK総合			NHK教育		テレビユー山形				山形TV
福島	福島	07	東北放送	NHK教育		テレビユー福島		福島中央	東日本放送	宮城TV	NHK総合	福島放送	福島テレビ	仙台放送
	会津若松	56	NHK総合		NHK教育	テレビユー福島		福島テレビ	東日本放送	福島中央	宮城TV	福島放送		仙台放送
	いわき	57	東北放送	テレビユー福島		NHK総合		福島中央	東日本放送	福島テレビ		NHK教育	仙台放送	福島放送
茨城	水戸	08	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	千葉TV	テレビ朝日		テレビ東京
栃木	宇都宮	09	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬TV	テレビ東京
群馬	前橋	10	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	群馬TV	TBSテレビ	放送大学	フジテレビ	TV埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
埼玉	浦和	11	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ	TV埼玉	フジテレビ	千葉TV	テレビ朝日	群馬TV	テレビ東京
千葉	千葉	12	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ	TVKテレビ	フジテレビ	千葉TV	テレビ朝日	TV埼玉	テレビ東京
東京	東京	13	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ	TVKテレビ	フジテレビ	千葉TV	テレビ朝日	TV埼玉	テレビ東京
神奈川	横浜	14	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ	TVKテレビ	フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
新潟	新潟	15			新潟TV21	TV新潟	新潟放送			NHK総合		新潟総合		NHK教育
富山	富山	16	北日本放送	北陸放送	NHK総合	石川TV		テレビユー富山				NHK教育		富山TV
石川	金沢	17	北日本放送	北陸朝日	富山TV	NHK総合		北陸放送		NHK教育		TV金沢		石川TV
福井	福井	18			NHK教育			北陸放送			NHK総合		福井放送	福井TV
山梨	甲府	19	NHK総合		NHK教育	日本テレビ	山梨放送	TV山梨	TBSテレビ	フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
長野	長野	20		NHK総合		長野朝日		TV信州			NHK教育	長野放送	信越放送	
	飯田	58	長野朝日		NHK教育	NHK総合		信越放送		TV信越		長野放送		
岐阜	岐阜	21	東海テレビ		NHK総合		中部日本放送	TV愛知	岐阜放送	三重TV	NHK教育		名古屋テレビ	中京TV
静岡	静岡	22	東海テレビ	NHK教育		静岡第一	中部日本放送	静岡朝日	TV愛知		NHK総合		静岡放送	TV静岡
	浜松	59	東海テレビ	静岡第一		NHK総合	中部日本放送	静岡放送	TV愛知	NHK教育		静岡朝日		TV静岡
愛知	名古屋	23	東海テレビ		NHK総合		中部日本放送	岐阜放送	中京TV	三重TV	NHK教育		名古屋テレビ	TV愛知
三重	津	24	東海テレビ	TV愛知	NHK総合	毎日放送	中部日本放送	朝日放送	三重TV	関西テレビ	NHK教育	読売テレビ	名古屋テレビ	中京TV
滋賀	大津	25		NHK総合		毎日放送		朝日放送	京都テレビ	関西テレビ	びわ湖放送	読売テレビ		NHK教育
京都	京都	26		NHK総合	TV大阪	毎日放送		朝日放送	京都テレビ	関西テレビ	サンテレビ	読売テレビ		NHK教育
大阪	大阪	27		NHK総合	TV大阪	毎日放送		朝日放送	京都テレビ	関西テレビ	サンテレビ	読売テレビ		NHK教育
兵庫	神戸	28		NHK総合	TV大阪	毎日放送		朝日放送		関西テレビ	サンテレビ	読売テレビ		NHK教育
奈良	奈良	29		NHK総合	TV大阪	毎日放送		朝日放送	京都テレビ	関西テレビ	サンテレビ	読売テレビ	奈良TV	NHK教育
和歌山	和歌山	30		NHK総合		毎日放送	TV和歌山	朝日放送		関西テレビ		読売テレビ	奈良TV	NHK教育
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ		NHK総合	NHK教育						山陰放送		山陰中央
島根	松江	32	日本海テレビ					NHK総合		山陰中央		山陰放送		NHK教育
	浜田	61		NHK総合	日本海テレビ		山陰放送			山陰中央	NHK教育			
岡山	岡山	33	岡山放送	TVせとうち	NHK教育		NHK総合		瀬戸内海		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	34	TV新広島		NHK総合	中国放送			NHK教育		広島ホーム			広島テレビ
	福山	60	NHK総合		TV新広島		広島ホーム		NHK教育			中国放送		広島テレビ
山口	山口	35	NHK教育	九州朝日	広島ホーム	RKB毎日	TXN九州		テレビ山口	TV新広島	NHK総合	テレビ西日本	山口放送	福岡放送
徳島	徳島	36	四国放送	TV大阪	NHK総合	毎日放送	TV和歌山	朝日放送	サンテレビ	関西テレビ	西日本放送	読売テレビ	山陽放送	NHK教育
香川	高松	37	TVせとうち		NHK教育	毎日放送	NHK総合	朝日放送	瀬戸内海	関西テレビ	西日本放送	読売テレビ	山陽放送	岡山放送
愛媛	松山	38	TVせとうち	NHK教育	広島テレビ	広島ホーム	TV新広島	NHK総合	瀬戸内海	あいテレビ	西日本放送	南海放送	山陽放送	愛媛放送
	新居浜	62	TVせとうち	NHK総合	広島テレビ	NHK教育	TV新広島	南海放送	瀬戸内海	あいテレビ	西日本放送	広島ホーム	山陽放送	愛媛放送
高知	高知	39				NHK総合		NHK教育		高知放送		TV高知		
福岡	福岡	40	九州朝日	サガテレビ	NHK総合	RKB毎日	TXN九州	NHK教育			テレビ西日本		熊本放送	福岡放送
	北九州	63		九州朝日	福岡放送	サガテレビ	TXN九州	NHK総合		RKB毎日		テレビ西日本	熊本放送	NHK教育
佐賀	佐賀	41	九州朝日	NHK教育	福岡放送	サガテレビ	TXN九州	TV熊本	長崎放送	RKB毎日	NHK総合	テレビ西日本	熊本放送	TV長崎
長崎	長崎	42	NHK教育	九州朝日	NHK総合	RKB毎日	長崎放送	TV熊本	長崎国際	テレビ西日本	長崎文化	熊本放送	TV長崎	熊本県民
熊本	熊本	43	九州朝日	NHK教育	熊本朝日	熊本県民	長崎放送	TV熊本	TV長崎	サガテレビ	NHK総合	TXN九州	熊本放送	RKB毎日
大分	大分	44	九州朝日	テレビ山口	NHK総合	RKB毎日	大分放送	南海放送	TV大分	福岡放送	テレビ西日本	TXN九州	山口放送	NHK教育
宮崎	宮崎	45	南日本放送		TV宮崎				鹿児島放送	NHK総合	鹿児島TV	宮崎放送		NHK教育
	延岡	64	南日本放送	NHK教育		NHK総合		宮崎放送	鹿児島放送	TV宮崎	鹿児島TV			
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	TV熊本	NHK総合	TV宮崎	NHK教育	宮崎放送	鹿児島放送	熊本県民	鹿児島TV	熊本朝日	熊本放送	
	阿久根	65		TV熊本		鹿児島放送		鹿児島TV	熊本県民	NHK総合	熊本朝日	南日本放送	熊本放送	NHK教育
沖縄	那覇	47		NHK総合						沖縄テレビ		琉球放送		NHK教育

●山梨県と長野県ではC13～C35のCATVチャンネルが受信できる状態になっています。

V／Uチャンネルの設定

地域番号一覧表にない地域の方や、一覧表に載っていないVHF及びUHFの放送局の設定のしかた

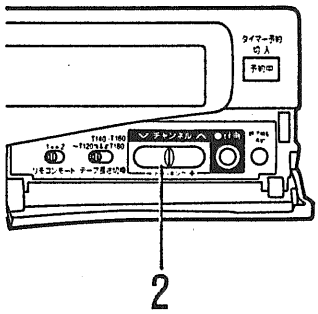
準備：ビデオの電源を「入」にする。



1 設定（チャンネル）ボタンを2回押す

2 チャンネルボタンを押し、設定したいチャンネルポジションを選ぶ

3 10位または1位ボタンを押し、受信チャンネルを合わす



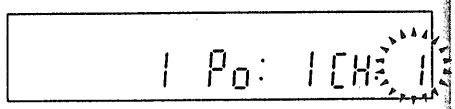
4 送りボタンを押す

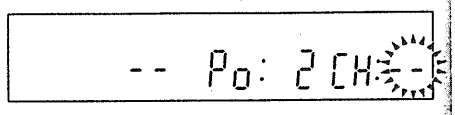
5 10位または1位ボタンを押し、表示チャンネルを合わす

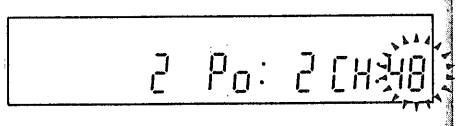
6 設定（チャンネル）ボタンを2回押す

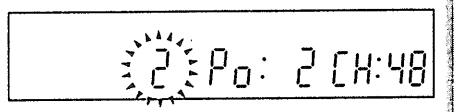
例：チャンネルポジション「2」に、受信チャンネル「48」、表示チャンネル「48」を設定した場合。

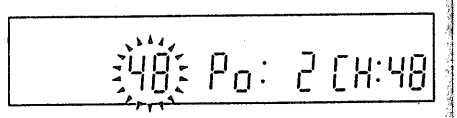
本体表示部





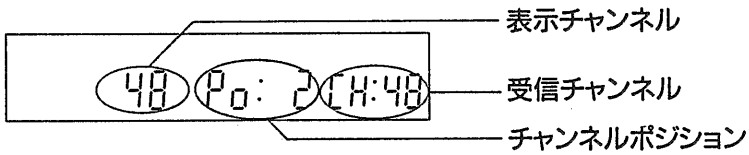






メモ

10位ボタンを押すと10位の数字が、1位ボタンを押すと1位の数字が変わります。



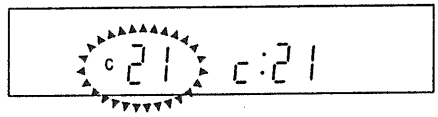
CATVチャンネルの設定

本機でCATV(C13~C35)を受信するには
上記の手順2で受信したいCATVチャンネルを選んだ後、
10位または1位ボタンを押し、
表示チャンネルを出す

●もう一度押すと、チャンネルをとばした状態になります。

例：CATVの21チャンネルを受信状態にした場合。

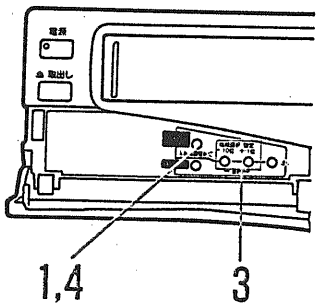
本体表示部



●CATVチャンネルは、表示の変更はできません。

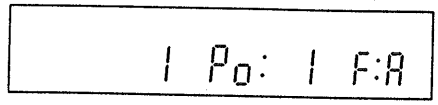
微調整をするには

準備：ビデオの電源を「入」にする。

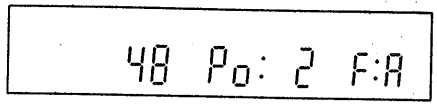


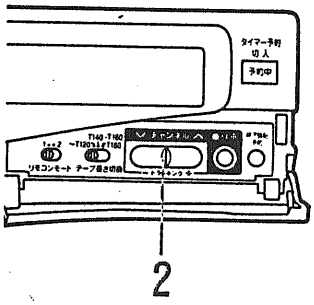
1 設定（チャンネル）ボタンを3回押す

本体表示部



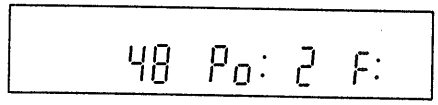
2 チャンネルボタンを押し、微調整したいチャンネルポジションを選ぶ





3 10位または1位ボタンを押し、微調整する

●受信チャンネルのセンターに戻したいときは、10位と1位ボタンを同時に押し、「A」の表示を出す。



微調整をすると「A」の表示が消えます。



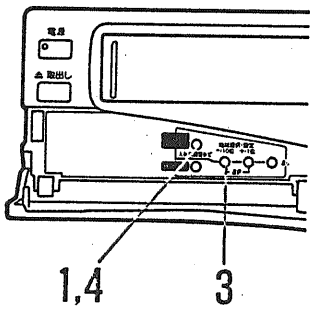
縞が出ている10位を押す　最良の映像　色が付いていない1位を押す

4 設定（チャンネル）ボタンを押す

チャンネルをとばすには

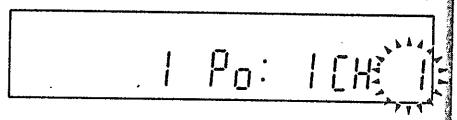
チャンネル選局を素早くするために、放送のないチャンネルをとばすには

準備：ビデオの電源を「入」にする。

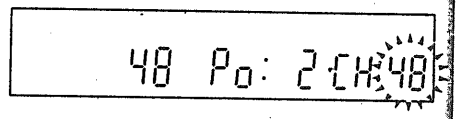


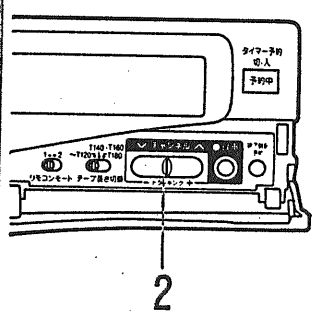
1 設定（チャンネル）ボタンを2回押す

本体表示部

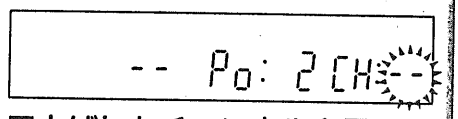


2 チャンネルボタンを押し、とばしたいチャンネルポジションを選ぶ





3 10位ボタンを何度か押し、受信チャンネルを「－－」にする



4 設定（チャンネル）ボタンを2回押す

■とばしたチャンネルを元に戻すには

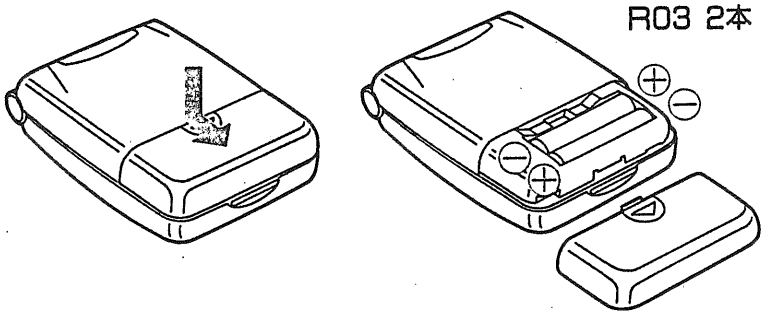
1. 設定(チャンネル)ボタンを2回押す。
2. 戻すチャンネルポジションを選ぶ。
3. 10位ボタンを押し、受信チャンネルを元のチャンネルに変える。
4. 設定(チャンネル)ボタンを2回押す。

リモコンの準備

乾電池の入れかた

ふたを強く押しながら矢印の方向にずらして
外し、⊕⊖を確かめ、正しく入れる

単4乾電池
R03 2本

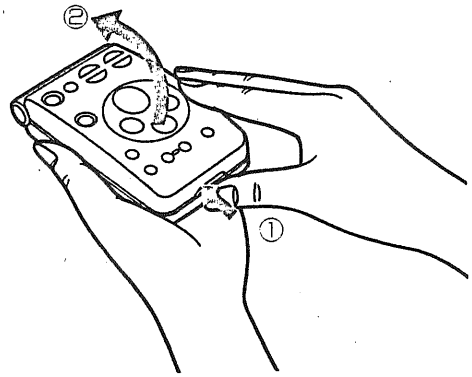


■乾電池交換の目安は
リモコン表示部の表示が薄くなったら行ってください。

■乾電池についてのご注意
- ●充電式電池(ニッケルカドミューム Ni-Cd)は使用しない。
- ●新しい物と古い物、また違う種類の物を混用しない。
- ●充電したりショートさせたりしない。
- ●分解、加熱、火中への投入などをしない。
- ●長期間使用しないときは、出しておく。
- ●万一、液漏れが起こったときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れる。

ふたの開け閉め

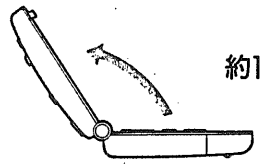
■開けかた



図のように
ボタンを押して、
開ける

■閉めかた
「カチッ」と音がするまで閉じてください。

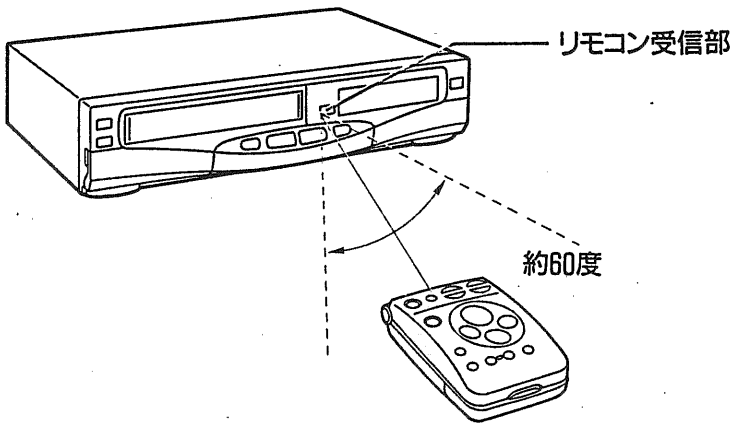
メモ
- ●図のような角度で止めて、ご使用ください。



- ●約４分以上操作しないでおくと、節電機能が働きリモコン表示部の表示は消えます。

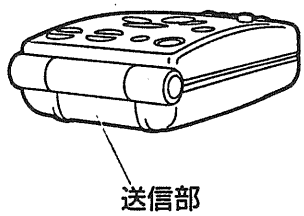
ご注意
ふたを開けた状態では、ふた側ボタンの操作はできません。

リモコンの扱いかた



リモコン受信部に向け、正面で約７m以内、角度は約60度の範囲で、確実に操作してください。(周囲の明るさで変わります。)

ご注意
- ●リモコンで操作するとき、送信部を指などで隠さないでください。

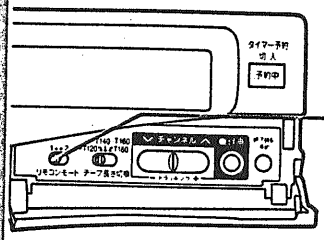


- ●水などがかからないようにする。
  (リモコンをぬらしたときは、乾くまで電池を外しておいてください。)
- ●衝撃を与えない、落とさない。

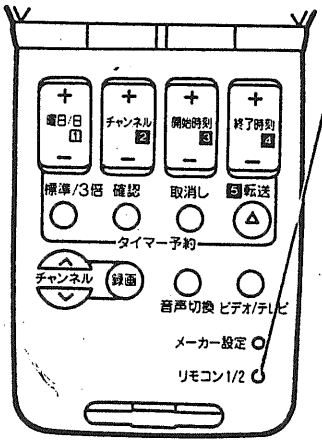
リモコンモード設定

通常は本体とリモコンのモードを1にしてご使用ください

（工場出荷時には「1」「リモコン1」に合わせていますので、そのままご使用ください。）



本体の
リモコンモードスイッチを
「1」に合わす

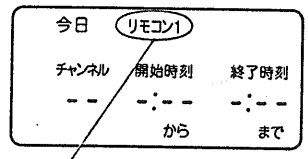


リモコンの
リモコン1／2ボタンを押し、
「リモコン1」表示を出す

ご注意

- 本機のリモコンは、(財)家電製品協会に準拠した新方式です。旧方式のビデオには働きません。また、新方式に対応したビデオでも「リモコン2」モードでは正常に働かないことがあります。
- 電池交換後は、もう一度リモコンモード設定を行ってください。

リモコン表示部



リモコンモード表示

■2台の当社製ビデオを使用するとき

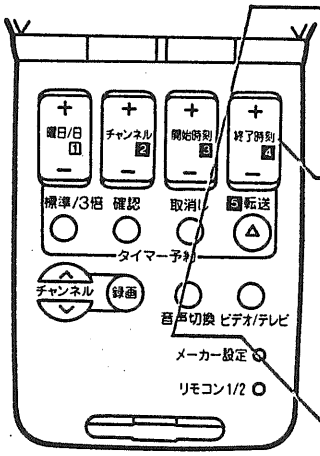
それぞれのビデオのリモコンモードを変えておくと、別々に操作できます。

	本体側	リモコン側
モード	1	リモコン1
	2	リモコン2

テレビメーカー設定

国内メーカー11社の、テレビ操作ができます

準備：テレビの電源を「入」にする。



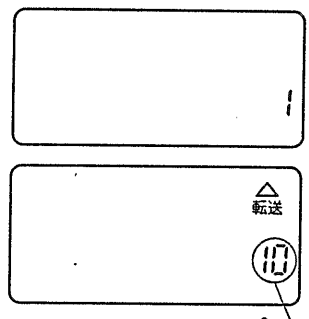
1 メーカー設定ボタンを
2秒以上押す

2 終了時刻ボタンの＋側を
何度か押す

- メーカー番号が合ったとき、テレビの電源が切れます。

3 メーカー設定ボタンを
押す

リモコン表示部



メーカー番号

ご注意

- 機種によっては操作できないものがあります。
- 電池交換後は、もう一度テレビメーカー設定を行ってください。

■メーカー番号の変わりかた

終了時刻ボタンを押すごとに、

→1→2→3…→15→

と変わります。

一側を押すと逆向きに変わります。

番号	メーカー	番号	メーカー	番号	メーカー
1	松下（新1）	6	NEC	11	シャープ（Ⅱ）
2	シャープ（Ⅰ）	7	三洋	12	三菱（Ⅱ）
3	ソニー	8	三菱（Ⅰ）	13	パイオニア
4	東芝	9	富士通ゼネラル	14	ビクター
5	日立	10	松下（旧）	15	松下（新2）

松下（新1）（新2）とは、(財)家電製品協会に準拠した方式のことです。

時計の合わせかた

自動時刻合わせ

■通常のご使用では、時計合わせをする必要はありません

本機の時計は工場出荷時に合わせてあり、約1年間はバックアップ機能(停電対応電源)が働いています。また、自動的に時計の時刻を修正する「自動時刻合わせ(ジャストクロック)」機能があります。

■自動時刻合わせ(ジャストクロック)機能について

放送局(NHK教育テレビ)の時報を利用して、1日3回(7、12、19時) ビデオの時計の2分以内の誤差を、自動的に修正する機能です。時報を正しく検出するために、自動時刻合わせチャンネルを「NHK教育テレビ」に合わせる必要がありますが、「ワンタッチチャンネル設定」(37ページ)を行うと、自動時刻合わせチャンネルは自動的に「NHK教育テレビ」のチャンネルに設定されます。

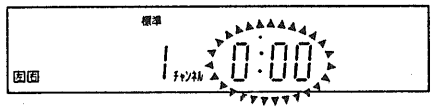
■時計表示が右のように「0:00」で点滅しているときは、下記の「時計合わせ」の操作を行ってください。

ご注意

次のようなときは、自動時刻合わせ(ジャストクロック)機能は働きません。

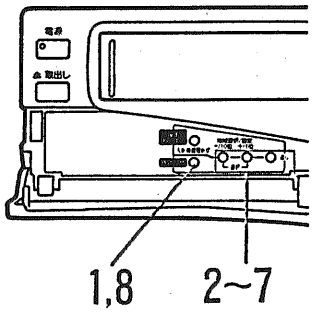
- 電源が「入」のとき。
- 誤差が2分以上あるとき。

本体表示部



時計合わせ

準備：ビデオの電源を「入」にする。



1 時計合わせボタンを押す

↓

〈ー・＋ボタンを押して合わせます〉

2 「年」を合わす (西暦年、下2桁)

(例：1995年→95)

- 合わせたら送りボタンを押す。

↓

3 「月」を合わす

- 合わせたら送りボタンを押す。

↓

4 「日」を合わす

- 合わせたら送りボタンを押す。

↓

5 「時」を合わす

- 合わせたら送りボタンを押す。
- 24時間表示です。

↓

6 「分」を合わす

- 合わせたら送りボタンを押す。

↓

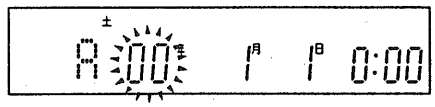
7 「自動時刻合わせチャンネル」を「A」に合わす

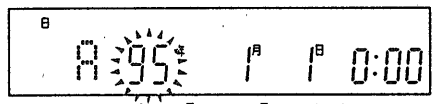
- ビデオが自動的に「NHK教育テレビ」のチャンネルを探し出します。
  ご使用になる地域によっては探し出すのに数週間必要な場合もありますので、ここで「NHK教育テレビ」のチャンネルに合わせることもできます。

↓

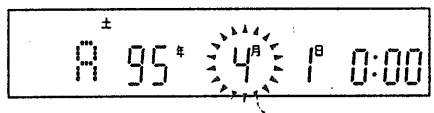
8 時計合わせボタンを押す

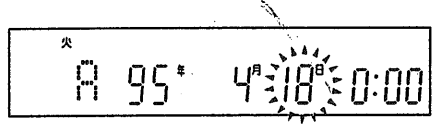
例：1995年4月18日、午前10時10分に合わせた場合。 本体表示部

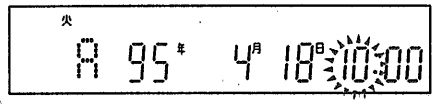


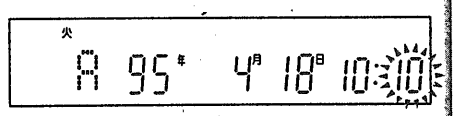


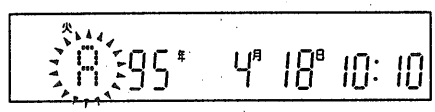
- 1988~99年→「88」~「99」と表示。
  2000~87年→「00」~「87」と表示。



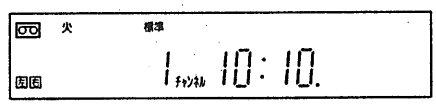








- 「ー ー」にすると、自動時刻合わせ(ジャストクロック)機能は働きません。

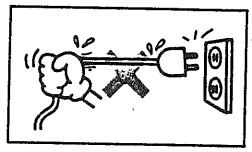


使用上のご注意

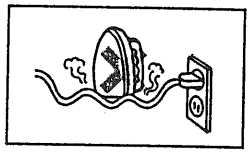
■安全に関すること

感電、火災、けがの原因になります。
必ず守ってください。

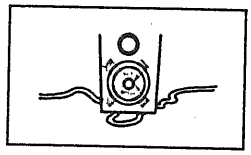
1、電源コードの抜き差しは必ずプラグを持って！



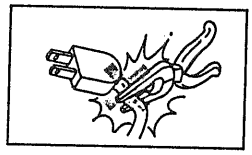
2、電源コードは熱機具に近づけないで！



3、電源コードの上に重いものをのせないで！

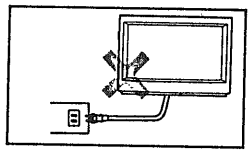


4、電源コードは加工しないで！



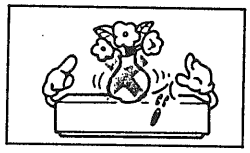
5、電源コンセントに表示電力（300W）以上のものを接続しないで！

●特に、大型テレビと接続されるときはご注意ください。



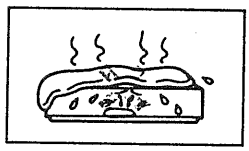
6、水の入った容器をのせたり、近くに置かないで！

●万一水が入ると、火災、感電、故障の原因になります。



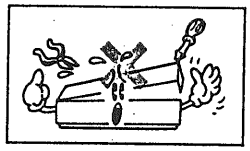
7、通風孔はふさがないで！

●内部の温度が上がり危険です。



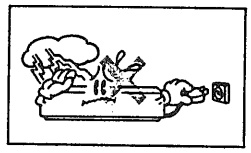
8、キャビネットは外さないで！

●内部に触れると危険なうえ、故障の原因になります。また、すき間などから金属物を差し込まないでください。



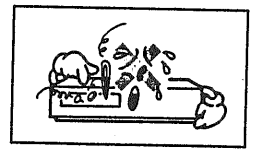
9、雷が鳴り出したら使わないで！

●早めに電源プラグを抜いてください。
●アンテナ線には絶対に触れないでください。



10、カセットそう入口にビデオカセット以外のものを入れないで！

●特にお子様が手を入れると、けがをする場合があります。



■取り扱いに関すること

■移動させるときは

●運ぶときは衝撃を与えないでください。
●必ず接続線を外してから移動させてください。
●引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷が付かないように毛布などでくるんでください。
●足の上に落とさないようにしっかりと持ってください。

■殺虫剤や揮発性のものをかけないで！ゴムやビニール製品などを長時間接触させないで！

●変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。

■重いものをのせないで！

■長時間ご使用になっていると天板および後部が多少熱くなることがありますが、故障ではありません。

■普段使用しないとき

●必ずカセットを出し、電源を「切」にしておいてください。このときも、時計は作動していますので、多少の発熱があります。

■長期間使用しないとき

●機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、使用してください。

■置き場所に関すること

■水平で安定した風通しのよいところを選ぶ。

■本機およびリモコンを次のようなところには置かないでください。

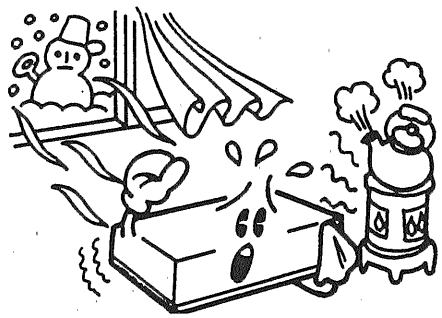
●長時間直射日光の当たるところ。
●強力なスポットライトや熱機具の近く。
●油煙や湯気が当たるようなところ。
●ほこりや湿気の多いところ。
●強い磁気を持っているものの近く。

■本機をテレビの近くに置く場合には…

ビデオで再生中、画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビから離してください。

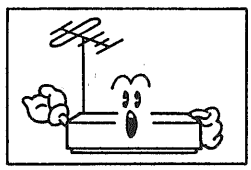
■露付きに関すること

露付きとは、冬季に暖房した部屋のガラスに水滴が付くように、急激な温度差や湿度差によって本体内の部品に水滴が発生することをいいます。本体表示部に「d」が点滅し、「U10」が表示され、機械やテープの保護のために操作できなくなりますが、乾燥すれば表示は消え、機能は回復します(長くても数時間)。電源が「切」のときでも「露付き」が起こると、自動的に電源が「入」になり、「d」が点滅し、「U10」が表示されます。



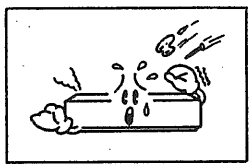
露付きが発生してから表示が出るまで15分位かかりますので、温度や湿度が変わったときは、20分位たってから使用してください。

■アンテナ工事



●画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
●アンテナ工事には技術が必要ですので、お買い上げの販売店に依頼してください。

■こんなときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターへ



●コードが傷んだとき
●誤って、内部に水や異物が入ったとき
●煙・異常音・臭いなどがあるとき

■美しい画面を見るための点検のおすすめ

ビデオは磁気テープに記録・再生するため、非常に高い精度が必要です。およそご使用1000時間をめどに、点検を依頼してください。

ビデオヘッドの摩耗により鮮明な画像が出なくなった場合、ビデオヘッドの交換が必要です。

■カセットについて

●ご使用後は、必ずテープを始端側に巻き取ってください。
●カセットはケースの中に入れ、立てて保管してください。
●カセットを保管や放置するときは、次のようなところを避けてください。
  ●強い磁気を持っているものの近く。
  ●ほこりや湿気の多いところ、およびカビの発生しやすいところ。
  ●直射日光の当たるところや、熱機具の近く。
  ●自動車のダッシュボードやリアウインドウは絶対に避けてください。

■お手入れに関すること

キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。

●汚れがひどいときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたしよく絞ります。汚れをふきとり、乾いた布で仕上げてください。
ベンジン、シンナーは絶対に使用しないでください。

●化学ぞうきんをお使いの際は、その注意書に従ってください。

困ったとき!?

下記項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談センター」(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。



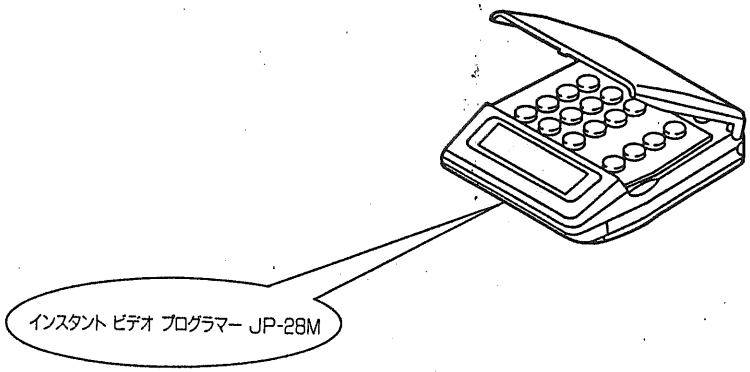
	こんなときは	ここをお確かめください
電源	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか?
	電源が入っているのにビデオの操作ができない	**●予約中ランプが点灯している。** →タイマー予約切/入ボタンを押し、予約中ランプを消す。 ●「d」が点滅し、「U10」が表示されている。(露付きが起こっています) →「d」、「U10」が消えるまで(長くても数時間)待ってください。 ●各種安全装置が働いている。 →電源プラグをコンセントから外し、約1分後、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。
	電源が切れた	●各種安全装置が働いていることがあります。 →もう一度、電源ボタンを押してください。
カセット	カセットが入らない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか? ●カセットのテープが見える方を上にして入れていますか? ●すでにカセットが入っている。(表示が出ています) →取出しボタンを押し、カセットを取り出す。
	カセットが取り出せない	●予約録画の待機中または予約録画中になっている。(予約中ランプが点灯) →タイマー予約切/入ボタンを押し予約中ランプを消した後、取出しボタンを押す。 ●録画中になっている。 →停止ボタンを押した後、取出しボタンを押す。
テレビ画面	**テレビに画像が出ない**	■接続やスイッチの設定が正しくない。 ●映像・音声コードを使って接続している場合。 **●テレビの入力切換が「ビデオ」になっていない。** ●映像・音声コードを使って接続していない場合。 ●チャンネル「1」または「2」を選んでいない。 ●本機後面のアンテナ切換スイッチの設定が合っていない。 →テレビの「1」または「2」と合わす。 ●本体表示部に「ビデオ」表示を出していない。 →ビデオ/テレビボタンを押し、「ビデオ」表示を出す。
	テレビ側でテレビのチャンネルを選んでも画像が出ない	●本体表示部に「ビデオ」表示が出ている。 →ビデオ/テレビボタンを押し、「ビデオ」表示を消す。
	テレビの映りが悪い	●テレビの電波が弱い。 →アンテナの向きを調整する。 →別売のVHF/UHF兼用アンテナブースター(VW-BU13)を使用する。 ●映像・音声コードを使って接続していない場合。 →テレビ側のビデオ専用チャンネル(1または2)を正しく調整する。
再生	**再生画像が出ない**	■接続やスイッチの設定が正しくない。 ●映像・音声コードを使って接続している場合。 **●テレビの入力切換が「ビデオ」になっていない。** ●映像・音声コードを使って接続していない場合。 ●チャンネル「1」または「2」を選んでいない。 ●本機後面のアンテナ切換スイッチの設定が合っていない。 →テレビの「1」または「2」と合わす。

	こんなときは	ここをお確かめください
再生	再生画像がチラチラする	●ビデオヘッドが汚れている。 →別売のクリーニングカセット(NV−TCLP)でクリーニングする。 ●ビデオヘッドが摩耗している。 →ビデオヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●テープが古くなっていませんか?
	再生画像が上下に揺れる	→テレビの垂直同期を調整する。
	静止画再生画像が上下に揺れる	→本機の垂直同期調整(17ページ)をする。調整しきれない場合があります。
	音声多重放送が正しく再生されない	**●正しい音声を選んでいない。** →音声切換ボタンを押し、聞きたい音声を選ぶ。
	静止/スロー画面にノイズ(白い線)が出る	●出る場合があります。 →スロー再生にしてトラッキングボタンのーか+を押し、調整する。 調整しきれない場合があります。
	静止画やスロー再生を続けたいが、自動的に解除された	●静止画は5分、スロー再生は10分で解除されます。 (テープとヘッドの保護のためです)
録画	**録画ができない**	●カセットの"つめ"が折れている。
	テレビ番組の録画ができない	**●録画したい番組(チャンネル)を選んでいない。** →チャンネルボタンで録画したいチャンネルを選び、本体表示部に表示させる。
タイマー予約録画	**タイマー予約録画が正しくできない**	**●タイマー予約操作(開始や終了時刻の設定)が正しくない。** →もう一度手順通り正しくやり直す。 (タイマー予約内容を確認してください) **●予約中ランプが点灯していない。** →タイマー予約切/入ボタンを押し、予約中ランプを点灯させる。 ●タイマー予約時間帯が重なっている。 ●時計は合っていますか?
	タイマー予約録画中に本機の電源が切れた	●テープが終端になると切れます。 →タイマー予約録画時はタイマー予約する時間より余裕のあるカセットを入れておく。
	タイマー予約録画が終了してもタイマー予約内容が消えない	次の場合は消えません。 ●毎日、毎週予約のタイマー予約をしている。(本機でできるタイマー予約は8つまでです。不要なものは取り消してください)
	カセットの取り出しができない	●予約中ランプが点灯している。 →タイマー予約切/入ボタンを押し、取出しボタンを押す。
音声	Hi-Fi(ステレオ)音声がプツプツ聞こえる	●再生するテープに傷などが付いている。 ●トラッキングがずれている。 →トラッキング調整(17ページ)をする。
	再生される音声がHi-Fiでない	**●音声表示ランプの左と右が点灯していない。** →音声切換ボタンを押し、左と右を点灯させる。 ●映像・音声コードでテレビと接続していない場合は、音声はモノラルになります。
	音声多重放送時に日本語と外国語が同時に聞こえる	**→音声切換ボタンを押し、聞きたい音声を選ぶ。**
接続	ビデオを接続するとテレビの映りが悪くなった	●電波をテレビとビデオに分けたためです。 →別売のVHF/UHF兼用アンテナブースター(VW−BU13)を使用すると改善されます。 (効果が少ないときはお買い上げの販売店にご相談ください)

	こんなときは	ここをお確かめください
編集	テープに黒い帯状のノイズが録画された	再生側のビデオをテレビから離す。
	編集できない	●正しく接続していますか？ ●外部入力チャンネル「L 1」を選んでいますか？
表示	テープカウンター表示が動かない	●テープの未録画部分では動きません。秒表示が以下のように変わります。 → ⌜ → ⌜‾ → ‾⌝ → ⌝ → ⌟ → _⌟ → L_ → L ¬
リモコン	リモコンが働かない	●本体のリモコンモードスイッチの設定と、リモコンのリモコン1/2の設定が合っていない。(42ページ) ●電池が消耗している。 ●電池の入れかたが誤っている。 ●リモコン受信部との間に障害物がある。 ●リモコン受信部との間が離れ過ぎている。(約7m以内、角度は60度以内) ●リモコン受信部に強い光が当たっている。
	テレビの操作ができない	●テレビメーカー設定が合っていない。(42ページ)

■インスタント ビデオ プログラマー（ビデオ・プラス）を使ってタイマー予約録画を行うときは

インスタント ビデオ プログラマー「JP-28M」(裏面の品番をご確認ください)をご使用のときは、インスタント ビデオ プログラマーの「メーカー合わせ」の設定を、「08」または「09」にしてご使用ください。
「05」、「06」、「07」では、使用できません。



Q&A

	Q（質問）	A（答）
カセット	コンパクトカセット（S-VHS-CまたはVHS-C）を使って録画、または再生したい	●別売のカセットアダプター（VW-TCA7）をご使用ください。 （S-VHS-Cをご使用の場合、録画はVHS方式でされます。 再生は、S-VHS本来の高解像度は得られません）
再生	海外で録画したテープを本機で再生できるか	●同じNTSC方式で標準（SP）、3倍（SLP）で録画されたものならできます。
録画	**音声多重放送を録画中に音声を切り換えてモニターするには**	**→音声切換ボタンで選ぶ。**（録画している音声は切り換わりません）
録画	ステレオ放送の片側のチャンネルだけを録音したい	●できません。 （再生するときに、音声切換ボタンで選べます）
録画	二重放送の主音声だけを録音したい	
タイマー予約録画	タイマー予約録画は予約した順に録画されるのか	●日付、時間順にタイマー予約録画が始まります。
タイマー予約録画	**タイマー予約録画が始まるまでの間、他のテープを見れるか**	**●タイマー予約録画を解除しないとできません。** →タイマー予約切／入ボタンを押し、予約中ランプを消してから操作する。
タイマー予約録画	タイマー予約録画待機中にカセットの出し入れができるか	
タイマー予約録画	テレビの電源は「入」にしておくのか	●テレビは「入」「切」どちらでもよい。
接続	テレビの音声入力端子がモノラルの場合の接続コードは	●別売のピンコード（RP-CA015SLA）で接続します。
接続	接続コードが色分けされているのは	●端子の色を合わせるだけで正しく接続できます。 黄＝映像用　白＝音声用の左 黒または白＝音声用（モノラルタイプ）　赤＝音声用の右
表示	本体表示部に「ビデオ」と出るのは何か	●ビデオ／テレビボタンで、ビデオが選ばれていることを示します。 アンテナ切換スイッチが「CH1」または「CH2」になっているときに、再生などをすると表示されます。 アンテナ切換スイッチが「切」になっていると、表示されません。
表示	本体表示部の時計表示が「0:00」で点滅している	→時計を合わせ直す。（43ページ）

アフターサービス

アフターサービスについて

保証書（別に添付してあります）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間——お買い上げ日から1年間
ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

修理を依頼されるとき

この説明書の「困ったとき!?」の表に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容
- ●ご住所、ご氏名、電話番号
- ●製品名（ビデオカセットレコーダー）
  品番（NV-H5）
- ●お買い上げ日
- ●故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- ●サービス番号（下記参照）
- ●訪問のご希望日

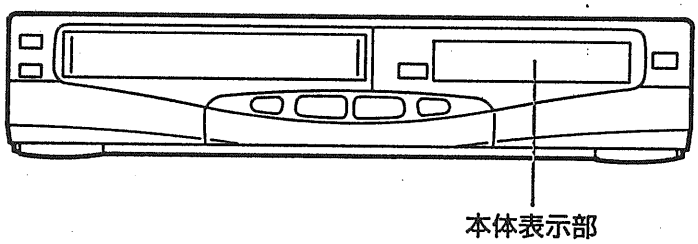
●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にご連絡ください。

補修用性能部品の最低保有期間
ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低8年間保有しております。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき
お買い上げの販売店または、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にお問い合わせください。

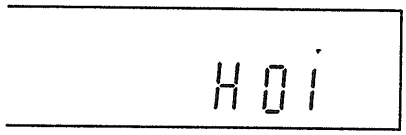
故障や異常のとき

本機は自己診断表示機能を持っています。
本機を設置中やご使用中に異常を検出すると、本体表示部に以下の表示（サービス番号）を自動的に表示します。
この表示は、「H01」のように、英文字と2桁の数字で表示されます。
修理を依頼されるときには、この表示をお知らせください。



ご注意
- ●本機が異常な動作をするときは、電源コンセントを抜いてください。
- ●本機は、ほとんどの操作をリモコンで行いますので、修理の際、動作確認のため、本機のリモコンもサービスマンにお渡しください。

本体表示部



表示記号	本機の状態	対応のしかた
U10	●露付きが起こっています。	表示が消えるまでお待ちください。（45ページ）
H□□	●H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります。 ●異常と思われます。	修理を依頼されるときに、本体表示部の表示（サービス番号）をお知らせください。 （例えば、「H01」と表示しているときは、「サービス番号、H01」とお知らせください。）
F□□		

定格

安全項目

電源	AC100V±10%, 50／60Hz±0.5%
消費電力	19W（電源スイッチ「切」のとき、約6W）

録画方式	VHS規格
テープ速度	33.35mm/秒（標準）
	11.12mm/秒（3倍）
使用テープ	VHSビデオカセット
録画時間	最大9時間（T-180使用の場合）
早送り・巻戻し時間	約2分20秒（T-120使用の場合）
テレビジョン方式	NTSC方式 525本 60フィールド
受信チャンネル	VHF 1～12チャンネル
	UHF 13～62チャンネル
	CATV C13～C35チャンネル
映像入出力	1.0Vp-p 75Ω（ピンジャック）

音声	
入力	309mV 47kΩ（ピンジャック）
出力	309mV 1kΩ（ピンジャック）
	負荷インピーダンス 10kΩ
トラック数	3トラック（ハイファイ2トラック／ノーマル 1トラック）
ハイファイ音声特性	ダイナミックレンジ90dB以上
	周波数特性 20Hz～20kHz
	ワウフラッター 0.005%以下
VHF/UHF一軸	
アンテナ入力	75Ω
RF出力	チャンネル1または2（切換式）
外形寸法	幅430×高さ91×奥行279mm
本体質量	約4.1kg
許容周囲温度	5℃～40℃
許容相対湿度	35%～80%
時計部	クォーツ制御24時間デジタル表示

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This video tape recorder set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のビデオの点検を！



こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常な臭いや音がする
- 水や異物が入った
- 時計表示等に異常がある
- テープを傷めた
- その他の異常や故障がある

以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

・ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。

便利メモ●おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日	品番	NV-H5
販売店名	電話（　）　－	お近くの当社ご相談センター	電話（　）　－

松下電器産業株式会社　ビデオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番15号 ☎(06)908-1551
ビデオシステム事業部
〒571 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)901-1161

VQT5788
F0594F0-13000Ⓐ